

AMBITION DX

HOLDINGS

株式会社アンビションDXホールディングス

事業計画及び成長可能性に関する 説明資料

2024年9月30日

東証グロース

3300

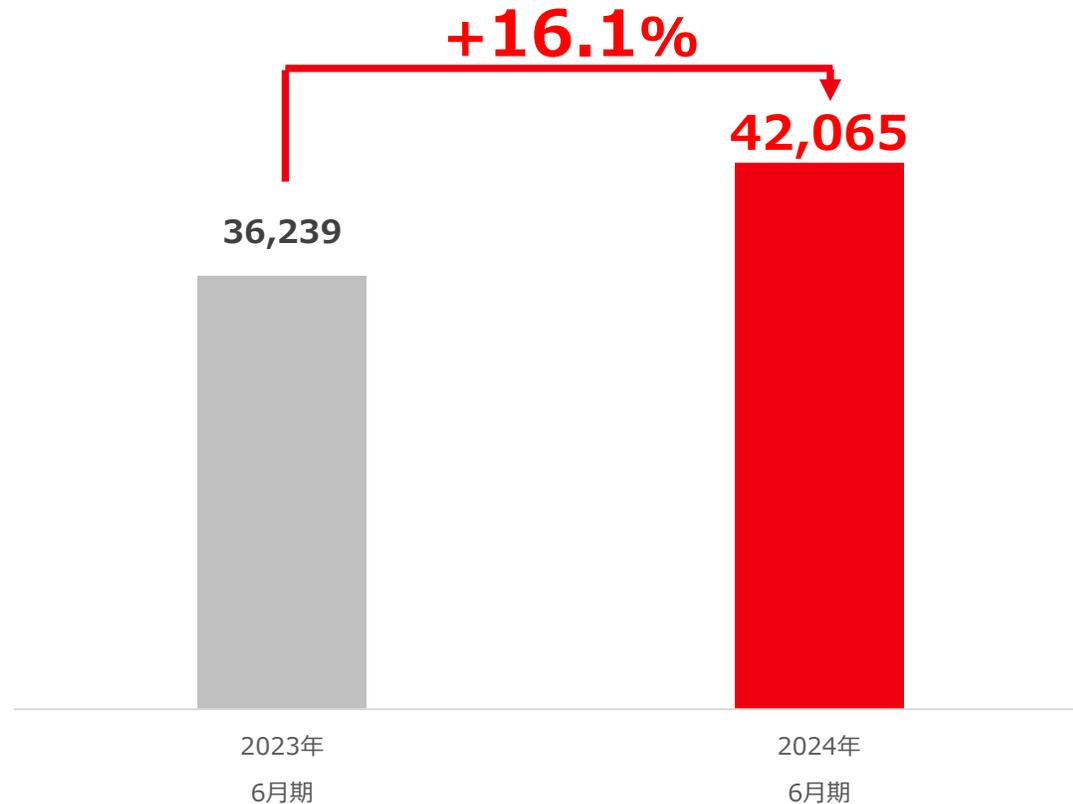
目次

1. 業績計画・株主還元策
2. ビジネスモデル
3. 市場環境と競争力の源泉
4. 不動産DX戦略について
5. アンビションDXホールディングスの
成長戦略と今後の展望
6. リスク対応策

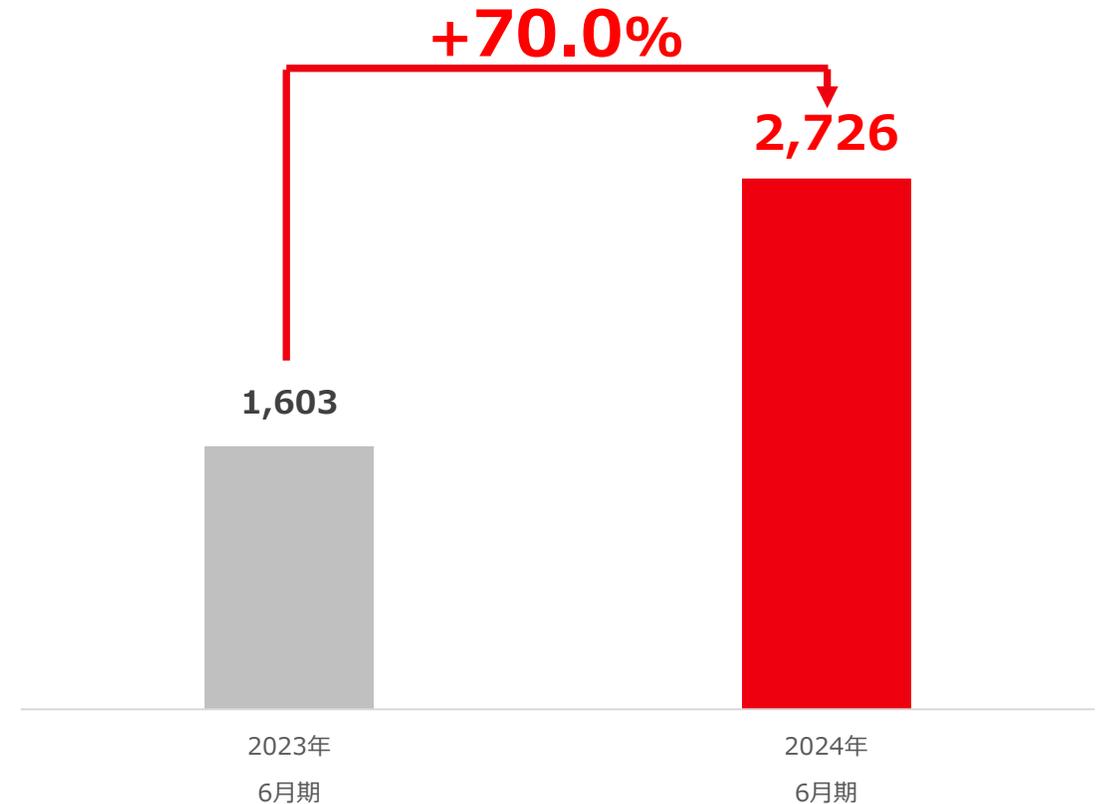
業績計画・株主還元策

2024年6月期 増収・増益 過去最高の売上高・営業利益達成

売上高（前年同期比・百万円）



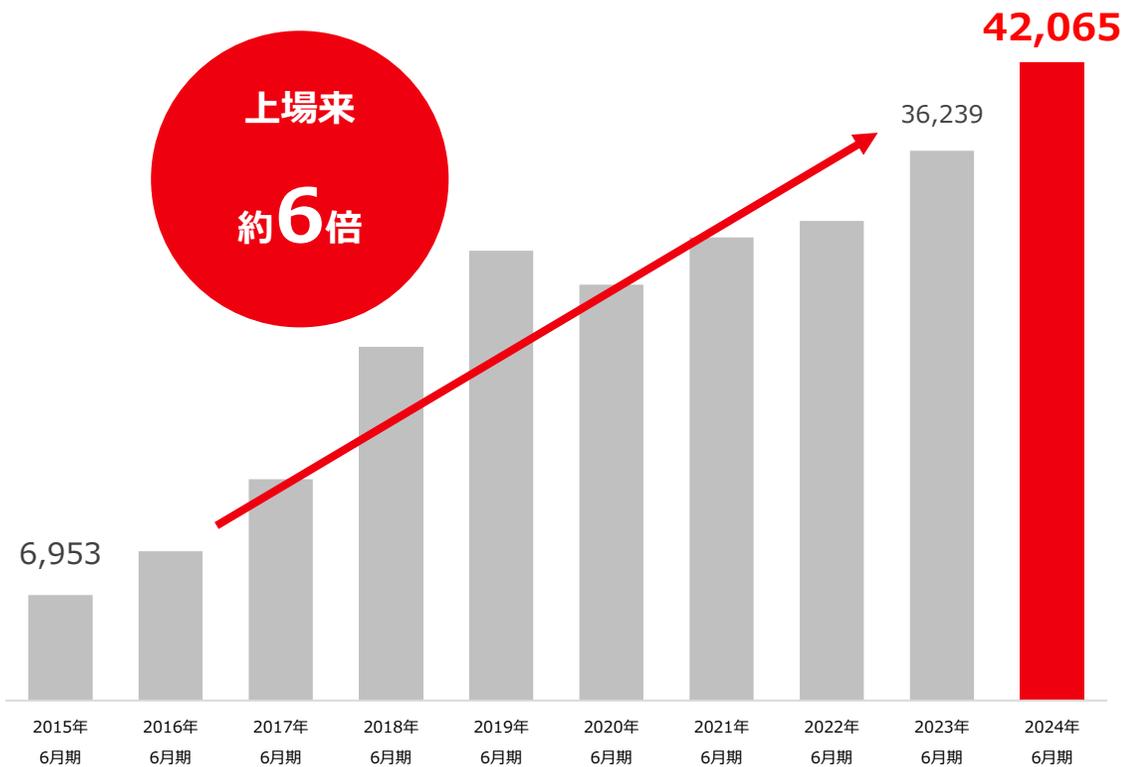
営業利益（前年同期比・百万円）



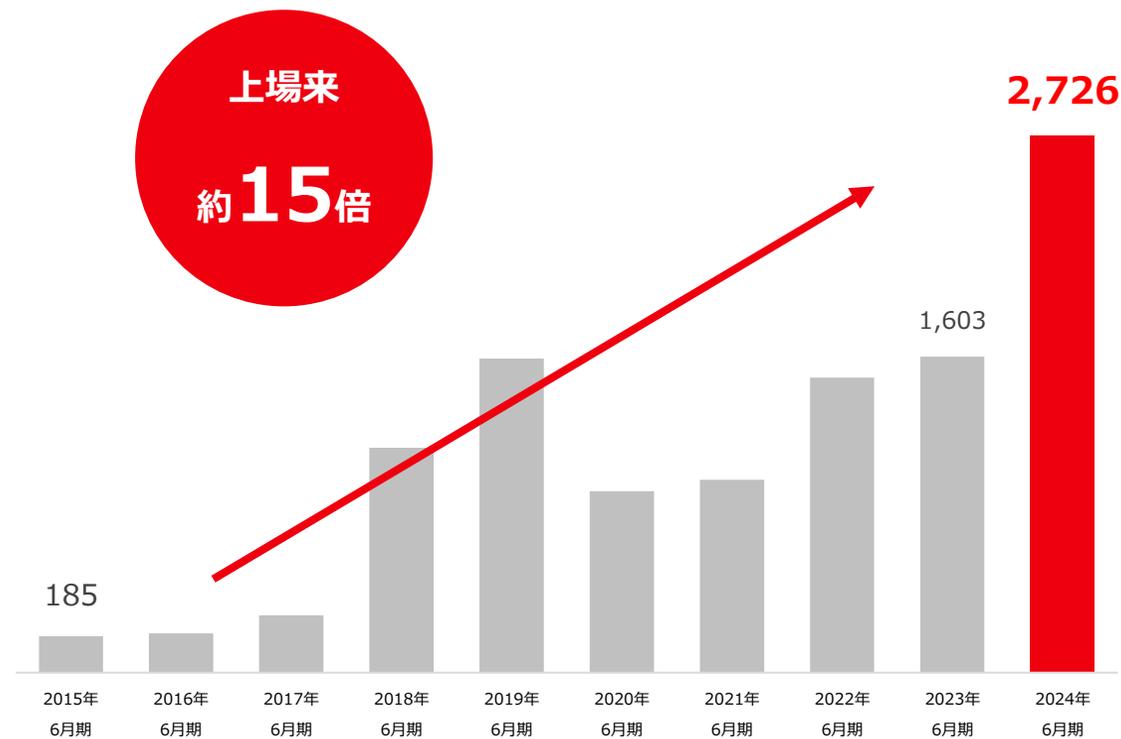
全社売上高・営業利益の推移

上場以来売上高約6倍、営業利益約15倍と大きく成長

売上高推移（百万円）

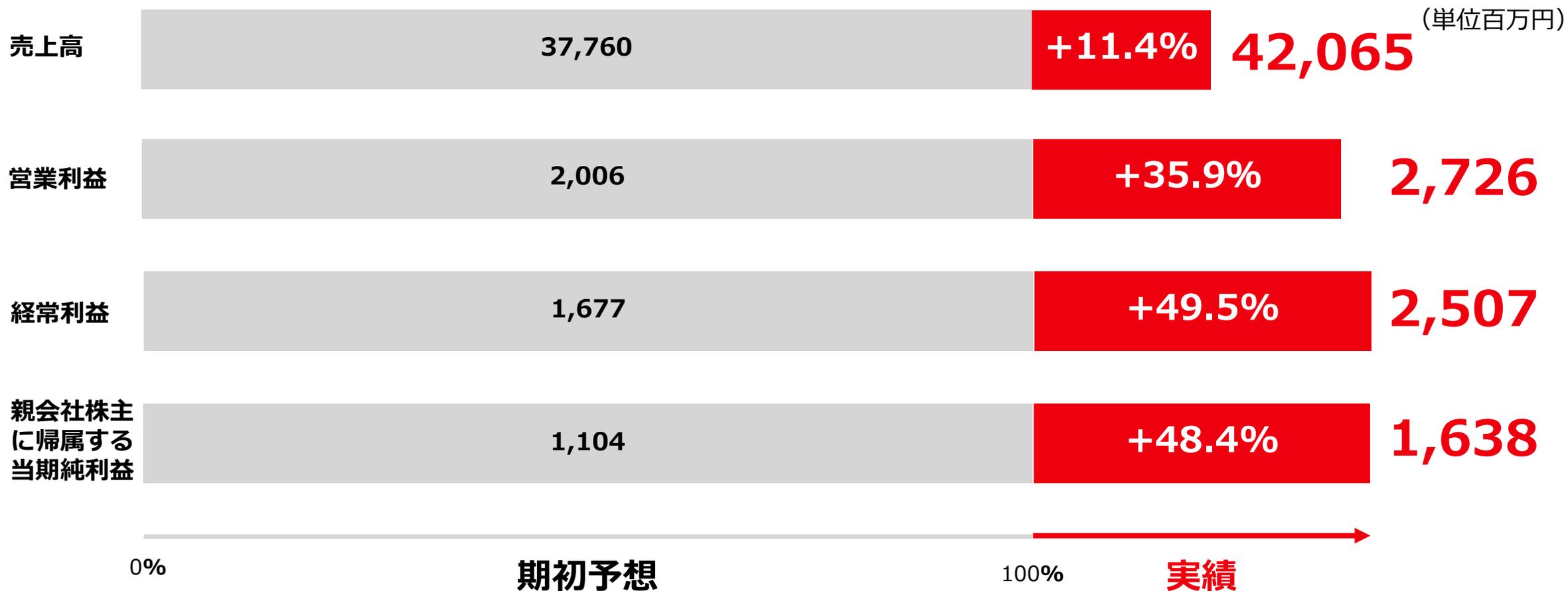


営業利益推移（百万円）



通期業績予想に対する実績

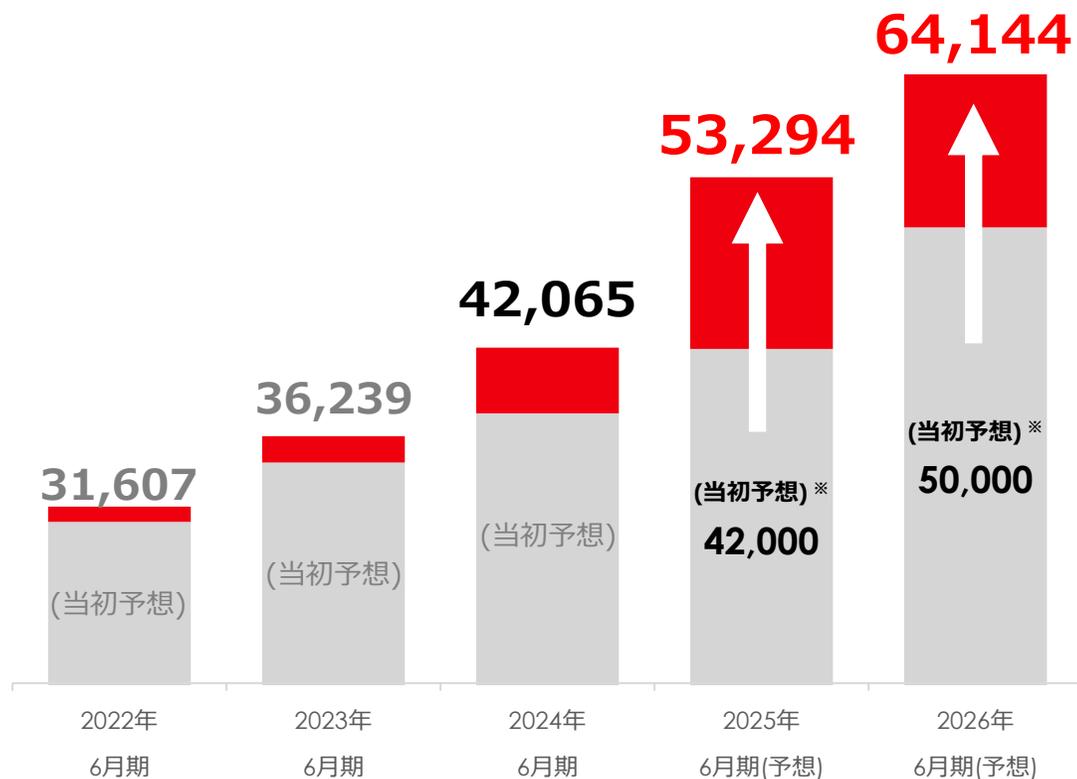
2024年6月期 通期業績予想から大幅な増収・増益で着地



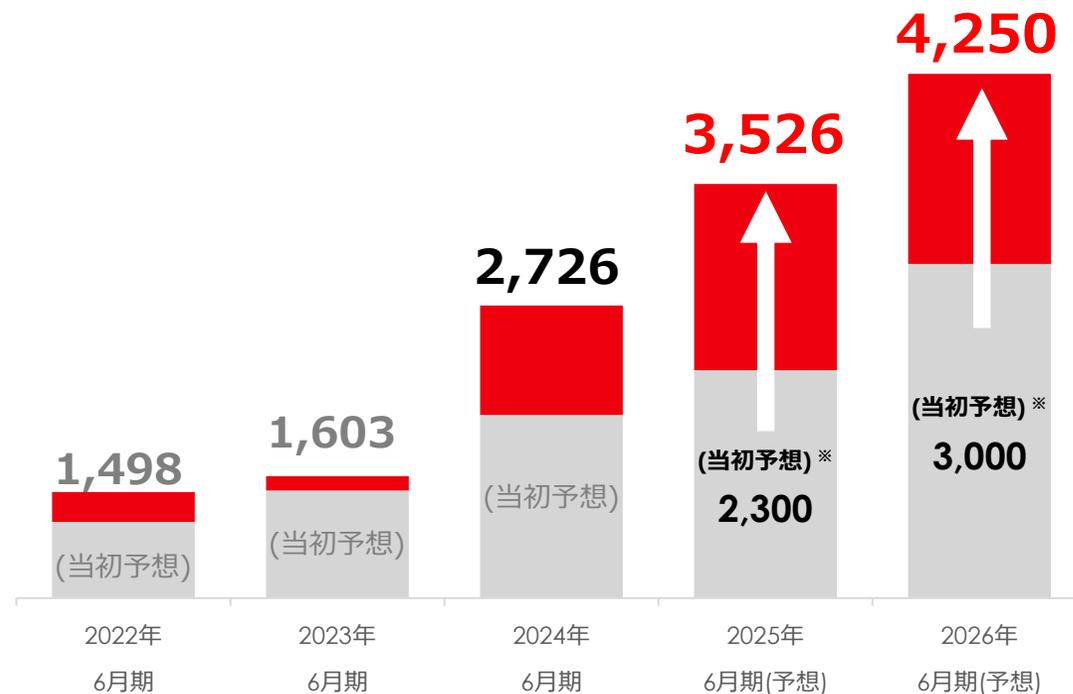
中期経営計画の修正

2024年6月期 増収・増益の業績結果に伴い、中期経営計画の大幅な上方修正

売上高（百万円）



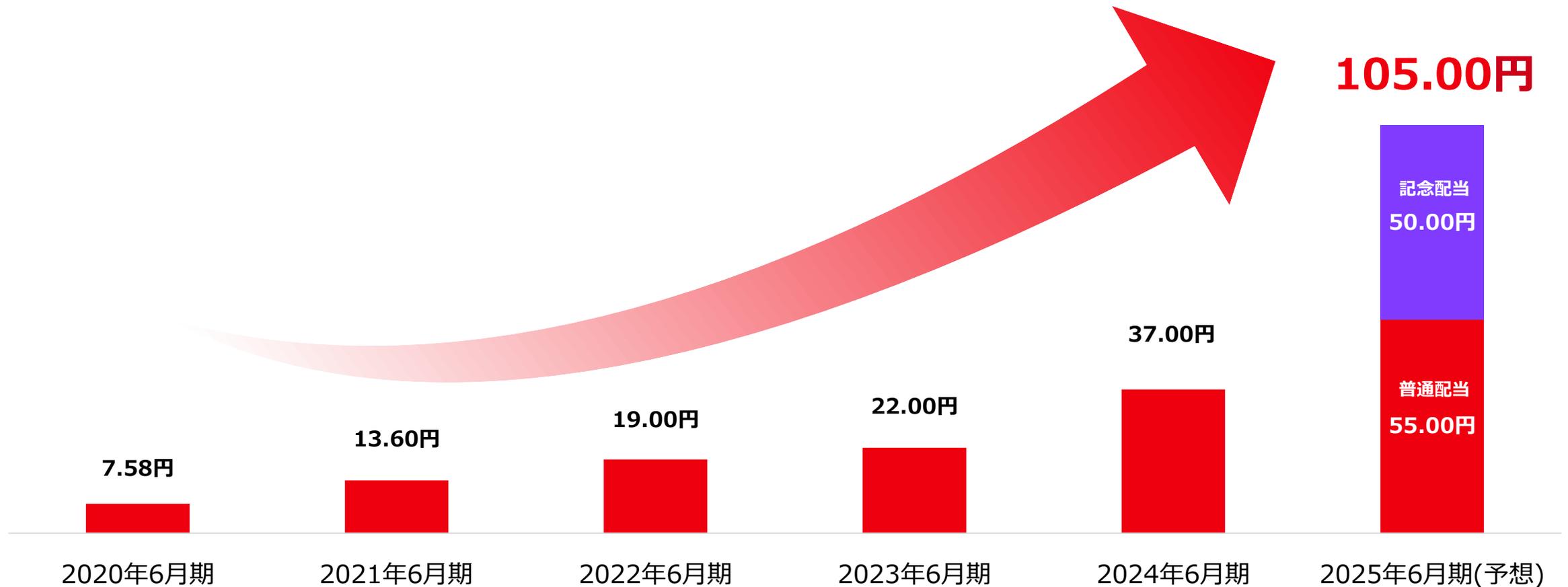
営業利益（百万円）



【当初予想】2023年8月14日公表 事業計画及び成長可能性に関する説明資料

配当実績と予想

2025年6月期（予想）105.00円。2024年6月期は当初予想の22円から15円増配の37円。成長分野への積極的な投資を行いつつ、安定的な株主還元を継続する方針



ビジネスモデル

アンビションDXホールディングスの理念とビジョン

創業時から現在にいたるまで変わらない企業理念

**「住まい」の未来を創造するという「大志」を抱いて、
出会った人すべてに「夢」を提供できる「リアルカンパニー」を目指す**

+

リアルとデジタルによる変革を体現

**DXによって不動産ビジネスを変革し、
デジタルとリアルを融合した唯一の不動産デジタルプラットフォームになる**

会社概要

グループ9社、5つの多様な事業セグメント

株式会社アンビションDXホールディングス **AMBITION DX** HOLDINGS

代表取締役社長：清水 剛
設立年月日：2007年9月
上場年月日：2014年9月

上場市場/コード：グロース/3300
決算期：6月期
本社所在地：東京都渋谷区恵比寿4丁目20-3 恵比寿ガーデンプレイスタワー35階

賃貸DX プロパティマネジメント事業

プロパティマネジメント事業

株式会社アンビションDX
ホールディングス



賃貸DX 賃貸仲介事業

賃貸仲介・管理



株式会社アンビション・
エージェンシー (ルームピア)

代表取締役社長：大石 徹

賃貸仲介・管理



株式会社アンビション・バロー

代表取締役社長：田村 直人

法人向け仲介



株式会社アンビション・レント

代表取締役社長：大石 徹

売買DX インベスト事業

インベスト事業

株式会社アンビションDX
ホールディングス



インベスト事業



株式会社ヴェリタス・インベスト
メント

代表取締役社長：川田 秀樹

インキュベーション事業

ベンチャー投資



株式会社アンビション・
ベンチャーズ

代表取締役社長：清水 剛

その他・不動産DX

不動産DX・海外システム事業

システム受託開発



AMBITION VIETNAM
CO., LTD.

代表取締役社長：佐藤 広行

少額短期保険・ライフライン

少額短期保険



株式会社ホープ少額短期保険

代表取締役社長：福本 良平

不動産DX

株式会社アンビションDX
ホールディングス



ZEH

ライフライン



株式会社DRAFT

代表取締役社長：田中 裕人

事業セグメント

賃貸DX・売買DXによる強固な事業基盤構築。
成長分野への積極的な投資が可能。更なる成長を実現

賃貸DX

プロパティ
マネジメント

- 住居用不動産の転貸借（サブリース）事業と賃貸管理事業による事業の安定基盤を構築
- 次世代管理システム『AMBITION Cloud』が業務効率化と生産性向上を牽引

賃貸仲介

- 当社の管理物件を中心に賃貸物件の仲介事業
- 当事業のリーシング力の高さがプロパティマネジメントにおける高入居率の維持に貢献

売買DX

インベスト

- 子会社ヴェリタス・インベストメント：自社開発の新築投資用ワンルームマンション販売を中心に展開
- 当社インベスト部：多様なルートからの物件仕入れ力により、立地を重視した分譲マンションの買取再販、リノベーション販売を展開

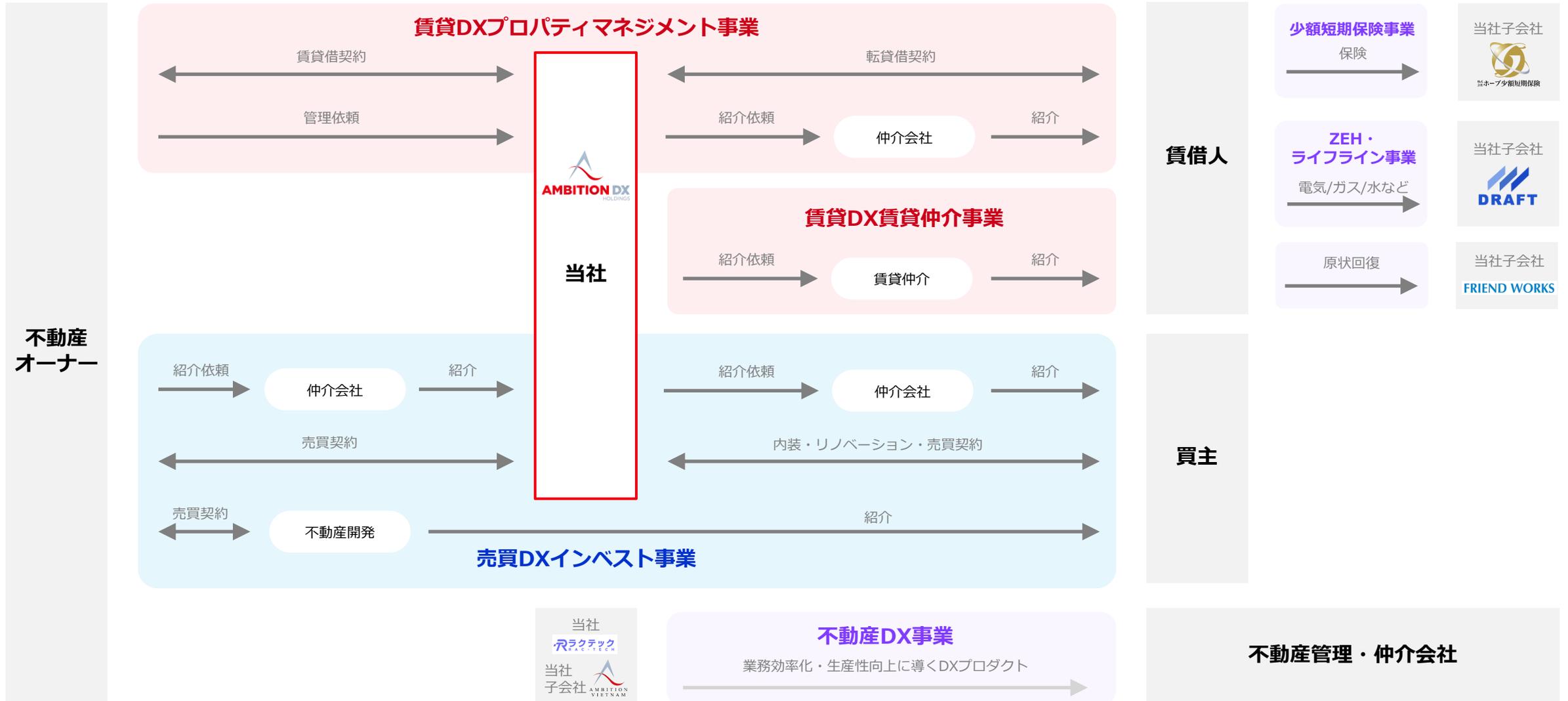
インキュベーション

- 子会社アンビション・ベンチャーズ：当社グループと親和性の高い事業を行うベンチャー企業に投資
- 資本業務提携にて投資先企業の支援を行い、投資先企業のIPO等により収益を得る事業

その他・不動産DX

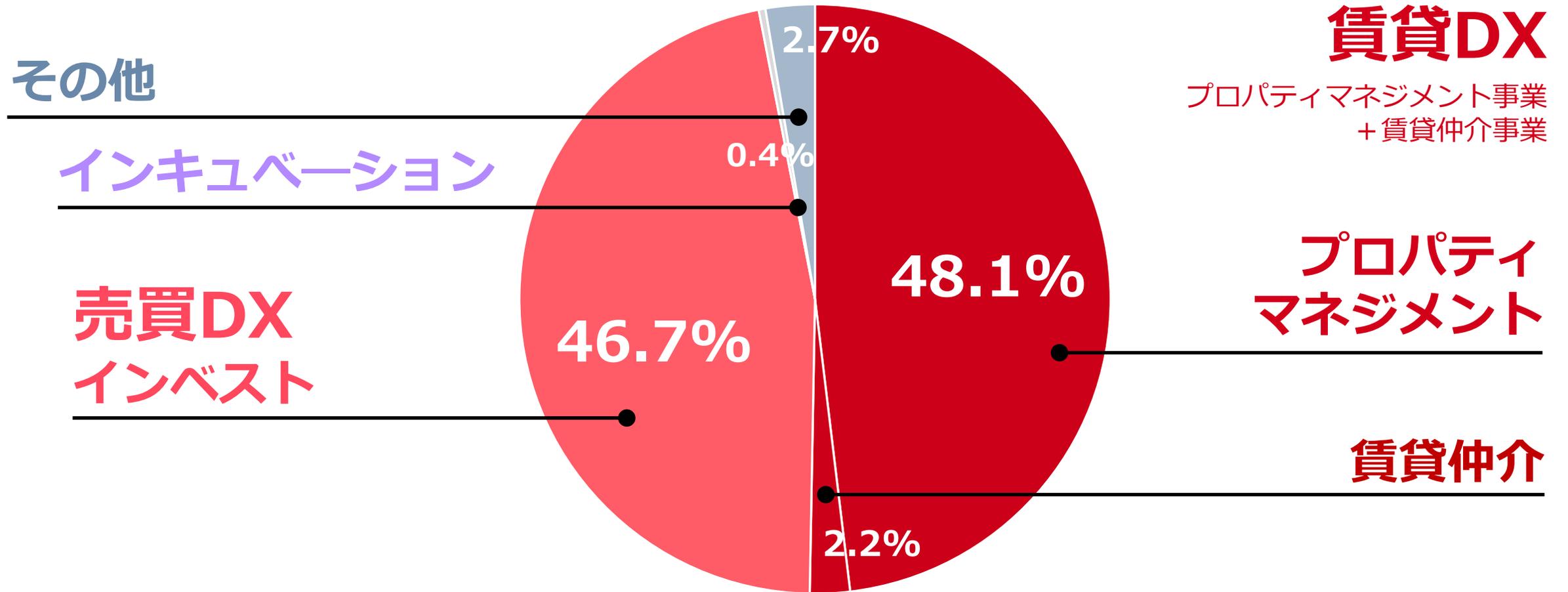
- 入居者アプリ『AMBITION Me』賃貸DXにおけるLTV（顧客生涯価値）最大化に向けて貢献
- 不動産DX事業/海外システム・少額短期保険事業（ホープ）・ZEH/ライフライン事業（DRAFT）
- 内装、原状回復工事を行うフレンドワークス社がグループイン

ビジネスの流れ



2024年6月期セグメント別 売上高構成比

賃貸DXの安定的なストックビジネスに加え、売買DXが共に大きく成長。
事業バランスのとれた構成



事業概要

既存の不動産事業に加えてDX事業によって、借りる・住む・買う/投資するという顧客のストーリーの中で、最適な時に最適なサービスを提供可能

借りる

物件探しから全ての手続きをオンライン完結
お部屋探しの体験が向上

住む

共同事業体による様々なサービスで
快適な住まい体験を提供

買う/投資する

立地を重視した分譲マンション
不動産投資/運用することも可能

DX事業

賃貸DX



賃貸DX

AMBITION Me

売買DX



不動産事業

プロパティマネジメント・仲介

AMBITION DX HOLDINGS



ROOMPIA Tokyo Smart Life

保険・ライフラインなど



髙ホープ少額短期保険



FRIEND WORKS

インベスト

AMBITION DX HOLDINGS

VERITAS INVESTMENT

「借りる」に関する不動産事業

立地/デザイン/設備仕様にこだわった物件をはじめとする賃貸物件の管理・仲介



THE PREMIUM CUBE G 東中野

新築 築年月：2023年11月、規模：151戸



PREMIUM CUBE 池袋本町

新築 築年月：2023年9月、規模：36戸



PREMIUM CUBE 世田谷#mo

新築 築年月：2020年09月、規模：42戸



PREMIUM CUBE 上野毛#mo

新築 築年月：2022年2月、規模：60戸



PREMIUM CUBE G 白金台

新築 築年月：2022年12月、規模：43戸



PREMIUM CUBE 代々木上原

新築 築年月：2020年1月、規模：25戸

「借りる」に関するDX事業

AMBITION Cloudで問い合わせから入居まですべてデジタル化し、圧倒的な顧客体験を実現。ペーパーレス化で従業員体験を変え、サステイナブルな社会にも貢献



「住む」に関する事業

当社の賃貸に入居するお客さまに対して、保険やライフライン、日常生活をサポートするサービスを提供し、快適な「住む」を実現

不動産関連事業



ドラフト

入居者に対し新電力・ガスなどのライフライン、太陽光・蓄電池
外壁塗装などの住宅設備環を提供

- ・ライフライン
- ・ZEH



株式会社ホープ少額短期保険

少額短期保険ホープ

入居者の様々なリスクをサポート

- ・火災や水害などを補償する家財保険
- ・火災・ガス爆発・水漏れ事故等により借戸室に損害を与えた場合の保険
- ・賠償責任補償

フレンドワークス

マンションの入退去時の原状回復、ハウスクリーニング、内装工事
などを提供

- ・内装、リノベーション工事
- ・原状回復工事

FRIEND WORKS

DX事業



AMBITION Me

鍵の受け渡しから日々の生活サービスまで、入居者をサポートするLINEサービス

- ・オンライン診療サービス
- ・住まいのお役立ちサービス
- ・生成AI(LLM)を導入したFAQサービス



ルームコン

お部屋探しユーザーとルームコンシェルジュ(不動産営業マン)を繋ぐマッチングアプリ

- ・お部屋探しにおける不を解決
- ・管理会社、家主の物件情報を取得、検索
- ・担当者と生成AI(LLM)によるハイブリット対応

「買う/投資する」に関する事業

立地や設備、デザインにこだわった分譲マンション・投資用ワンルームマンションを販売。
またAファンディングではリスクの低い不動産投資クラウドファンディングを提供

不動産事業

買取再販・リノベーション販売



投資用ワンルームマンション販売



立地、デザイン、設備仕様の3乗から
プレミアムな資産価値の創造を実現

都内のプレミアムエリアかつ有名デザイナーが監修
したデザイナーズマンション

高賃料 × 高入居率 = 高利回り

DX事業

AI クロス

不動産業界におけるアウトバウンドコールの業務負担削減

- ・ Deep Predictorを活用した架電業務効率化の実証実験を実施
- ・ 顧客リストに対する過去の架電履歴をAIに学習させることで、インサイドセールスの獲得効率向上を目指す



A funding

不動産業界におけるアウトバウンドコールの業務負担削減

- ・ 1万円から始められる不動産投資クラウドファンディング
- ・ 不動産のプロが厳選した物件に優先出資が可能
- ・ 募集開始から数分で申し込みが終了



インキュベーション事業

今期アーリーワークス社・バリュークリエーション社上場。31社のベンチャー企業へ投資しており、6社が上場（2024年6月末時点）

DX関連 投資先の例

サイバーセキュリティ



サイバーセキュリティ
クラウド
<4493>
【資本業務提携】

2020年3月マザーズ上場

AI



ヘッドウォータース
<4011>
【資本業務提携】

2020年9月マザーズ上場

オンライン決済



ROBOT PAYMENT
<4374>
【資本業務提携】

2021年9月マザーズ上場

ブロックチェーン



アーリーワークス
【資本業務提携】

2023年7月NASDAQ上場

HR



HRクラウド
【資本業務提携】

デジタルマーケティング



バリュークリエーション
<9328>
【資本業務提携】

2023年11月グロース上場

市場環境と競争力の源泉

当社のポジショニング

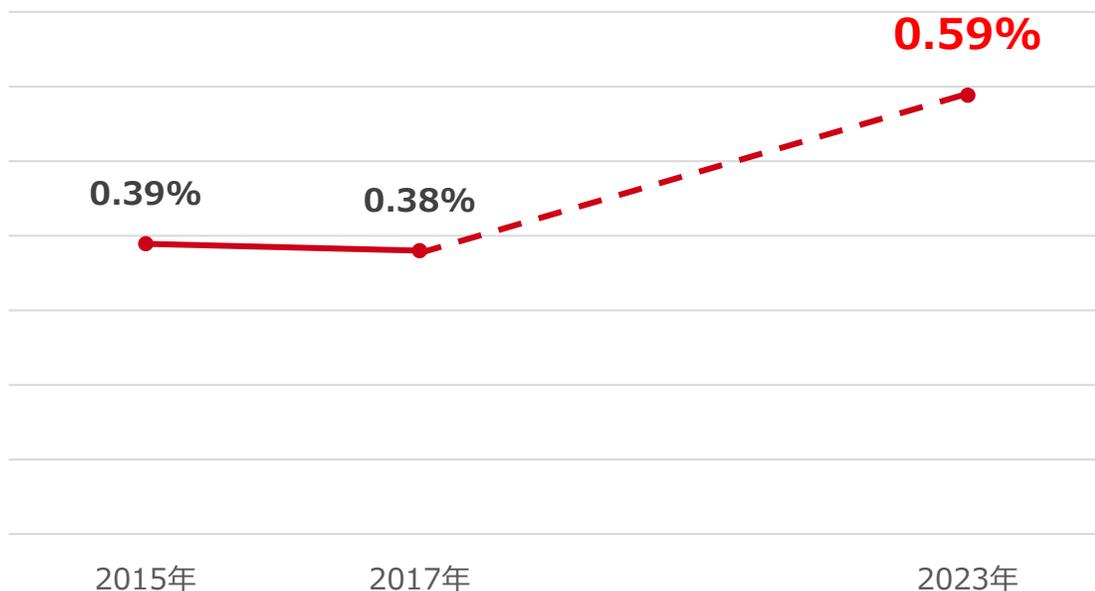
当社は安定的な成長が見込まれる「首都圏エリア」において、デジタル技術を活用した不動産事業をシームレスに展開

	総合型	特化型
首都圏エリア	<p>AMBITION DX HOLDINGS</p> <ul style="list-style-type: none">・開発から管理、仲介、関連事業まで一気通貫・DXを駆使し、生産性向上に向けた推進を実施	<p>小規模プレイヤー中心で、 新規事業者も参入しやすい</p>
全国エリア	<p>全国展開する大手不動産企業</p>	<p>大手企業に属する賃貸仲介、 賃貸管理、デベロッパーなどが中心</p>

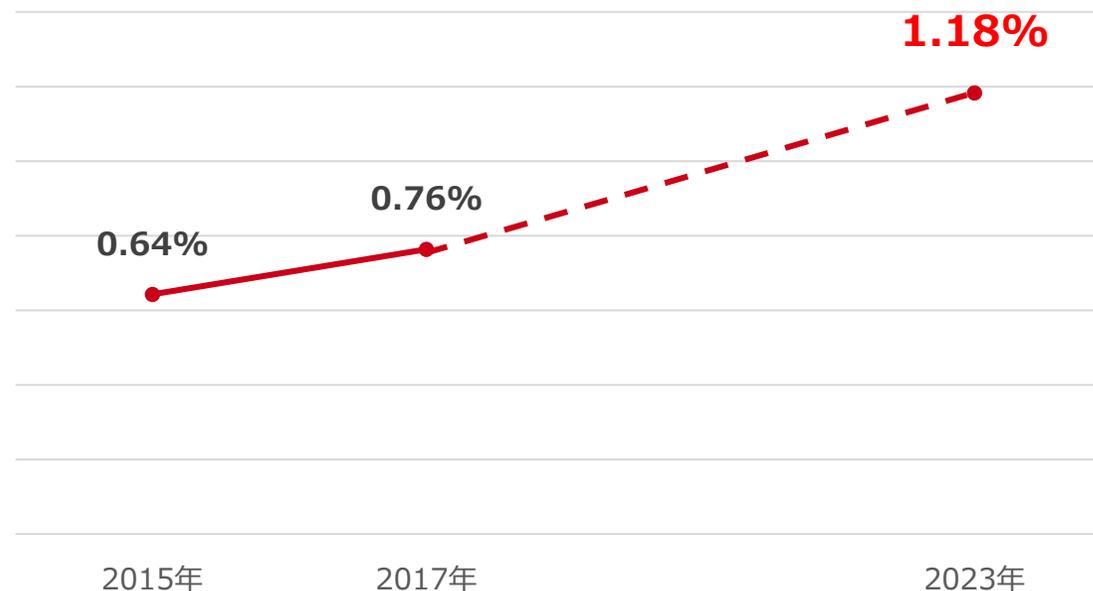
賃貸DX 当社の成長ポテンシャル

主力事業である賃貸管理・サブリース事業は、首都圏エリアを中心に展開。
継続的な人口推移の都心集中によりシェア拡大に注力

当社の首都圏の委託管理※1に対するシェア(%)



当社の首都圏のサブリース戸数※2に対するとシェア (%)



※1 国土交通省・今後の賃貸住宅管理業のあり方に関する提言(案)【関係資料】

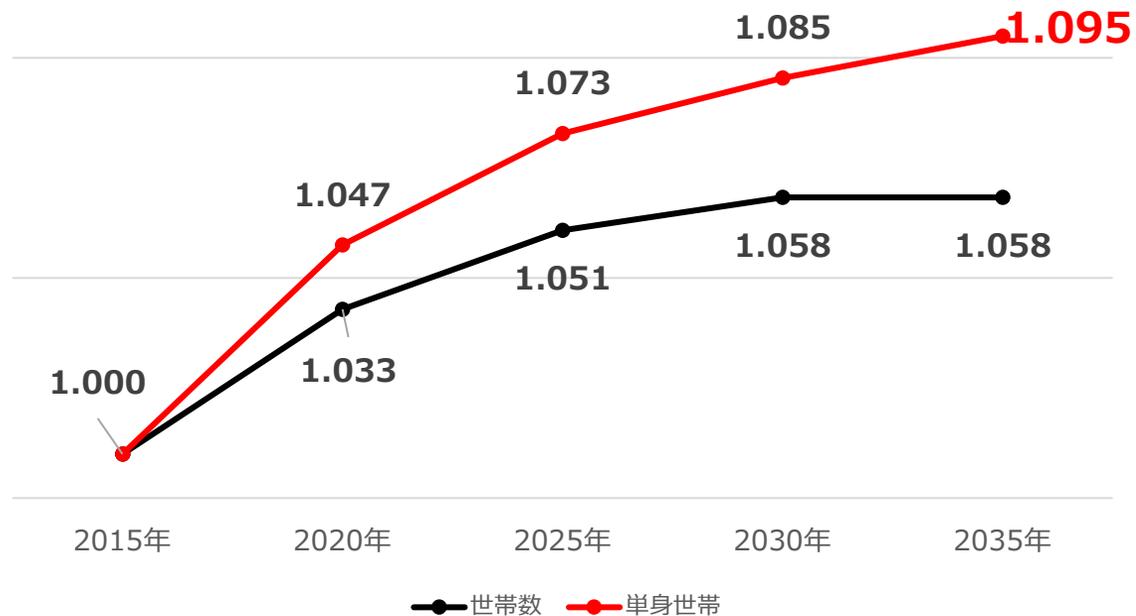
※2 国土交通省・今後の賃貸住宅管理業のあり方に関する提言(案)・東京都・神奈川県・千葉県・埼玉県の登録事業者割合で算出

当社ターゲット市場の環境

当社が強みを持つ「首都圏×ワンルーム」市場は今後も拡大が見込まれる市場

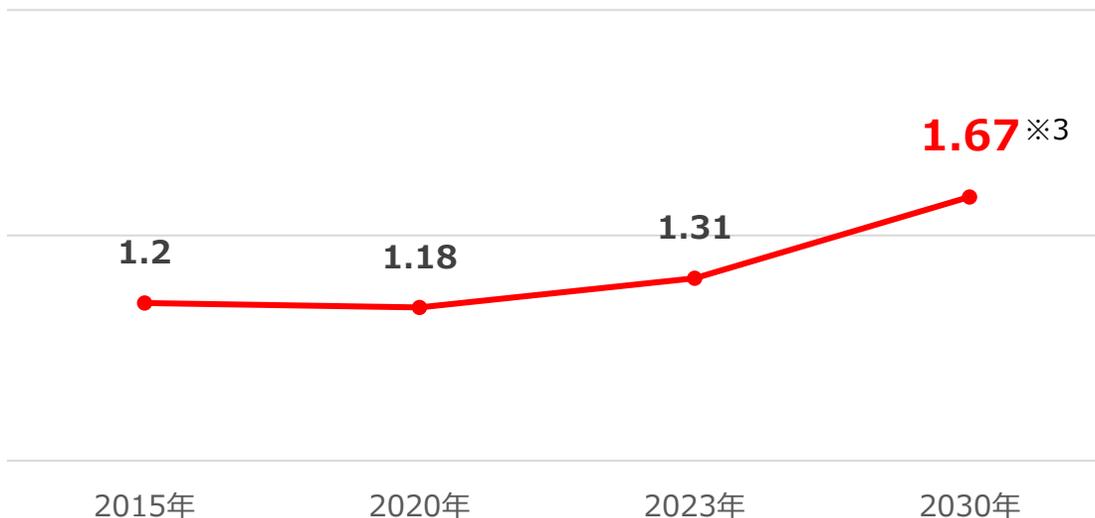
東京都では単身世帯が引き続き増加傾向

(2015年の世帯数を1とした時の東京都における単身世帯推移比較※¹)



東京都の有効求人倍率※²は高く、引続き人口流入が見込まれる

(2023年の有効求人倍率を基準とした、労働人口不足数※³の増加率として推計)



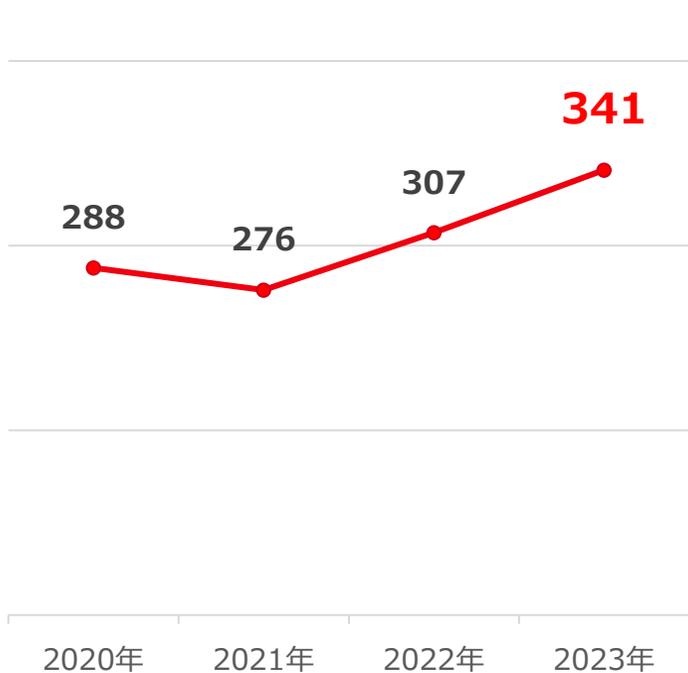
※¹ 東京都「未来の東京」戦略 附属資料 東京の将来人口 (2023年01月)

※² 独立行政法人労働政策研究・研修機構

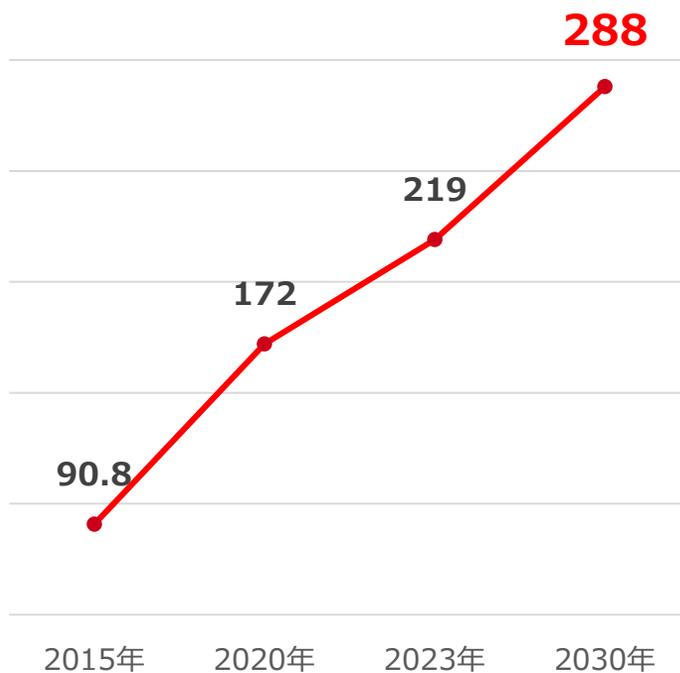
当社ターゲット市場の環境

当社の外国人入居率増加。社会の多様化に伴い、今後も在留外国人・外国人労働人口が増加傾向

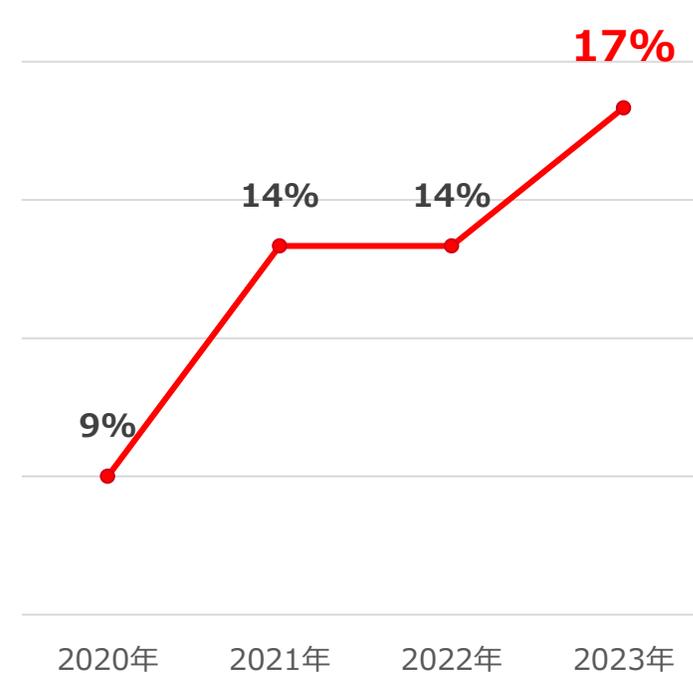
在留外国人人口推移^{※1}(万人)



外国人労働者数の推移^{※2}(万人)



当社の外国人入居率の推移(%)

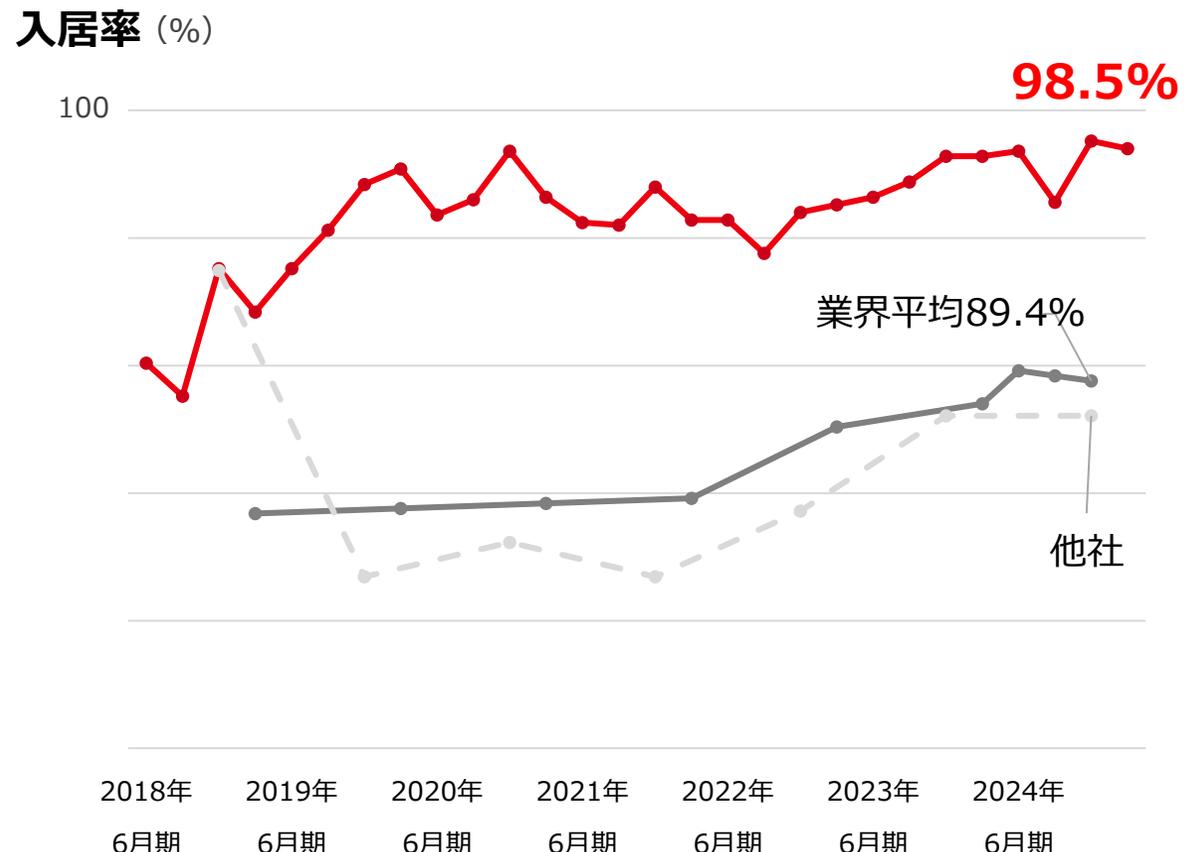
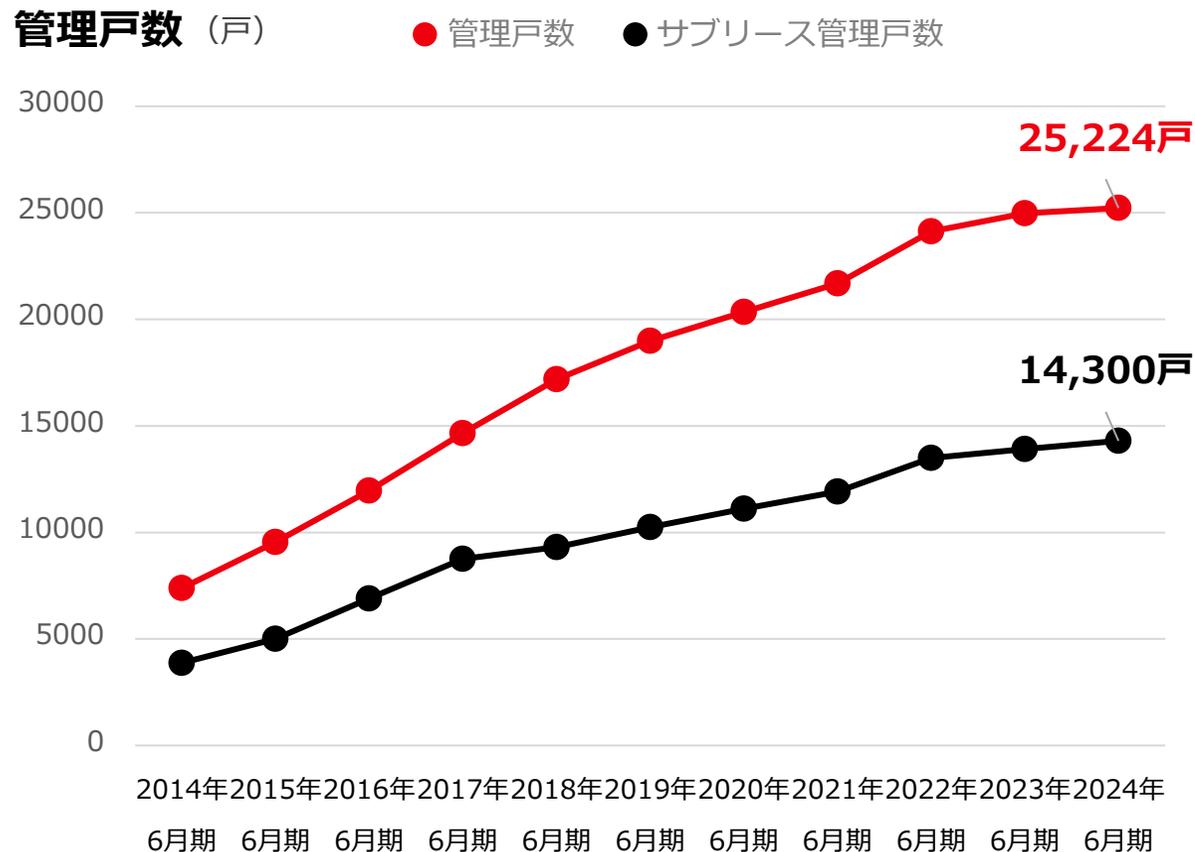


※1 国立社会保障・人口問題研究所・日本の地域別将来推計人口(2018年推計)

※2 厚生労働省:「外国人雇用状況」の届出状況まとめ

賃貸DX 管理戸数と入居率

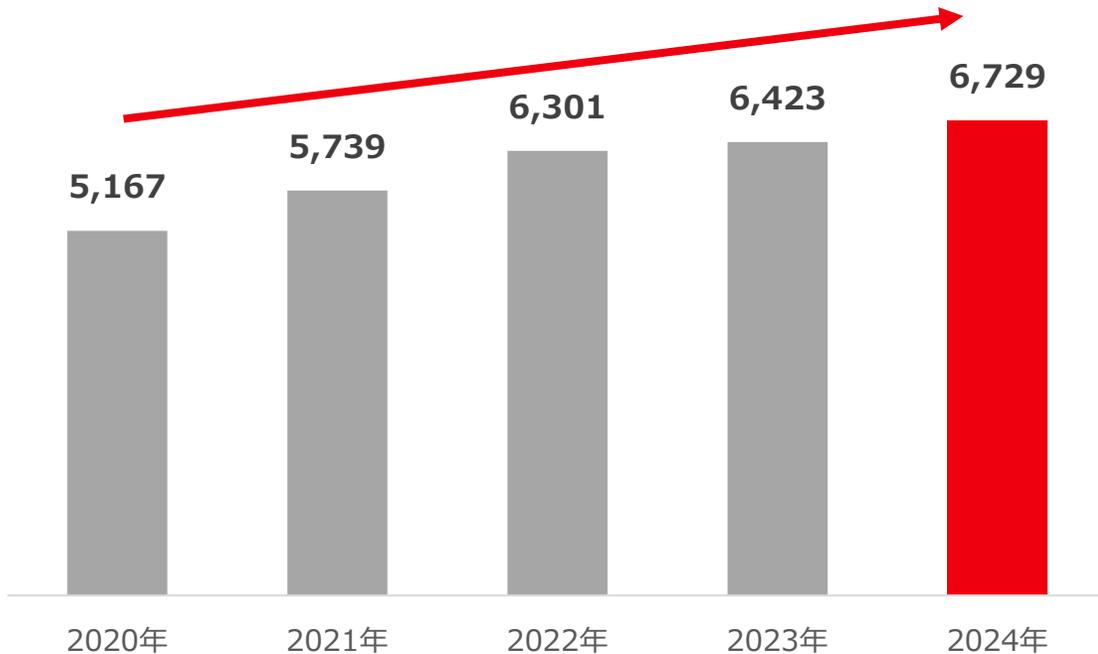
AMBITION Cloudによって業務効率化と生産性の向上ができているため、管理戸数は増加、入居率も継続的に業界平均を上回る



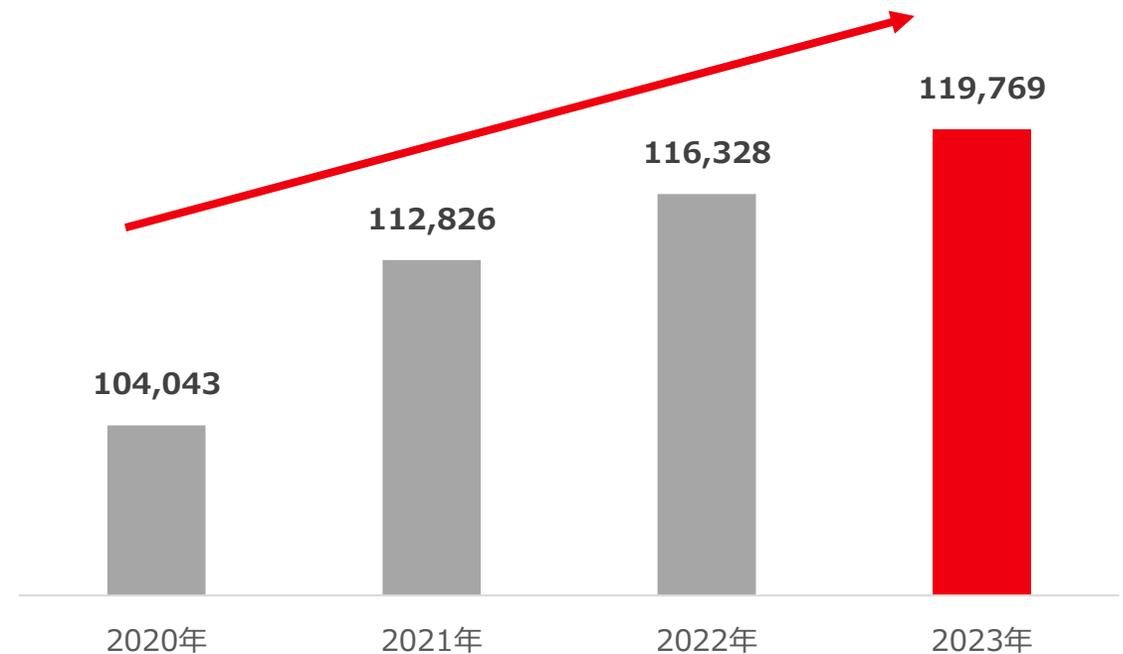
当社ターゲット市場の環境

投資用マンション販売事業、買取再販事業を行う売買DXインベスト事業も首都圏中心に展開。市場の価格、取引件数が増加傾向

東京都の70m²あたりの中古マンション価格の推移^{※1} (万円)



首都圏のマンション（区分所有）取引件数の推移^{※2} (件)



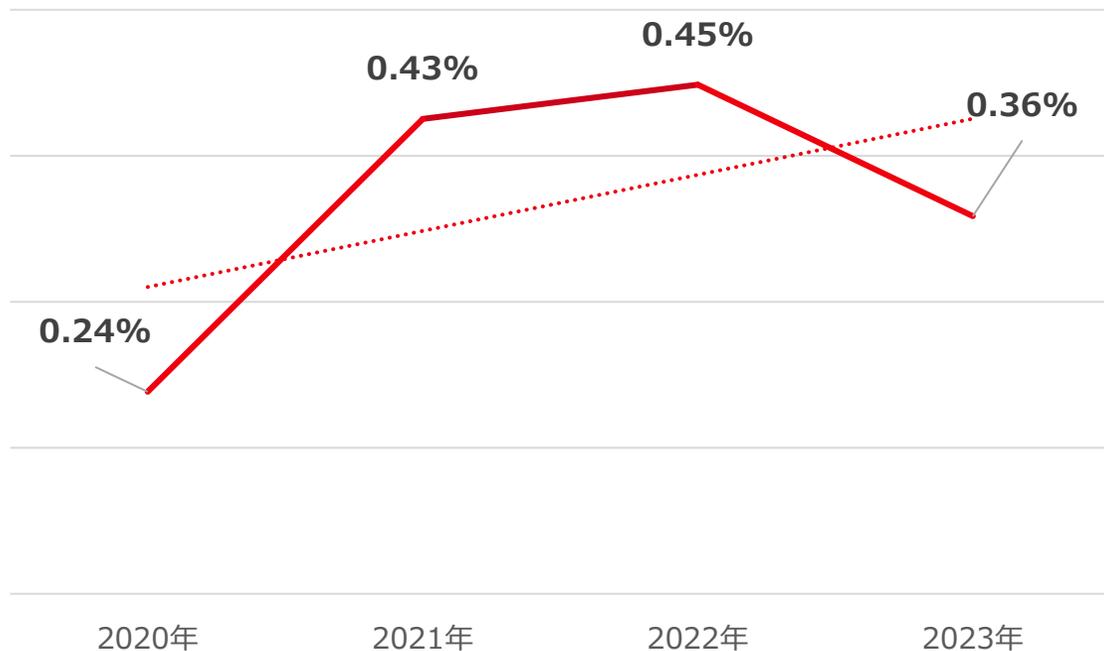
※1 東京カンテイ：70m²換算価格推移

※2 国土交通省：不動産価格指数

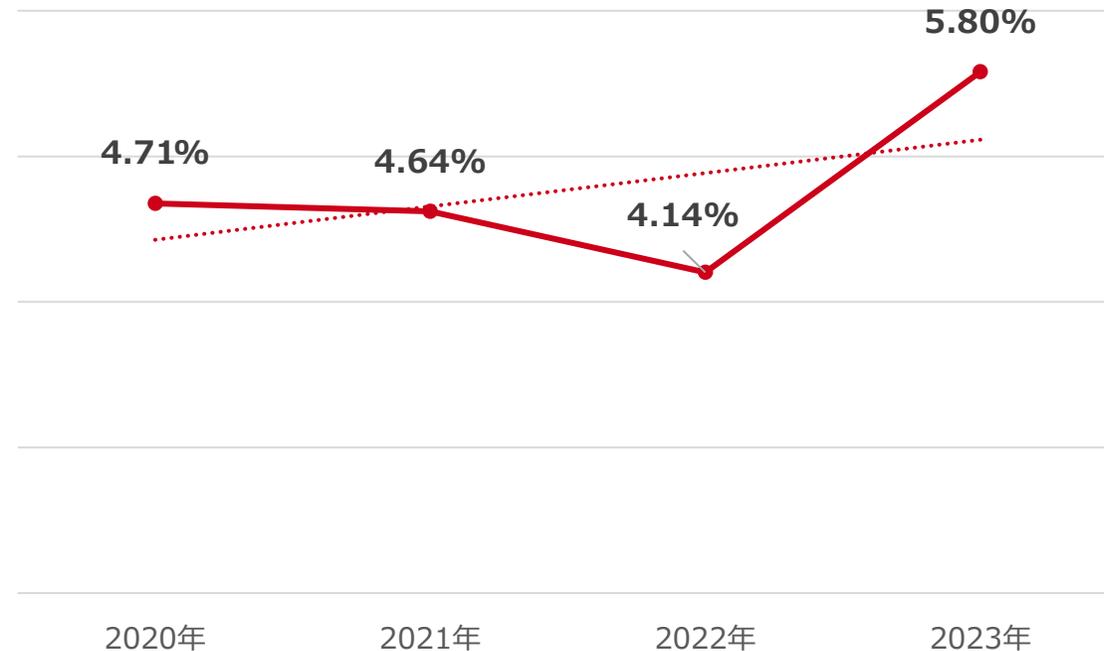
当社ターゲット市場の環境

売買DXインベスト事業、今後も仕入れの拡大と適正価格の冷静な見極めのバランスを重視しつつ、シェア拡大を目指す

買取再販事業の取引件数シェア推移※1



投資用マンション発売戸数シェア推移※2



※1 国土交通省：不動産価格指数

※2 不動産経済研究所投資用マンション発売戸数の年次別推移表（1988年～2024年6月）

不動産DX 当社の強み

賃貸から売買、関連領域に至るまで、全ての不動産業務のDXを一気通貫で推進し、リアルとデジタルが融合した、業界唯一無二の事業基盤を構築

セグメント	業態		アンビションDX ホールディングス	賃貸 管理会社	不動産 仲介会社	不動産開発 (デベロッパー)	不動産 販売会社	買取 再販会社	関連領域
賃貸 DX	オーナー業	賃貸管理	○	○					
	仲介業	賃貸仲介	○		○				
売買 DX	デベロッ PMENT業	土地の仕入	○			○			
		建築	○			○			
		販売	○			○	○		
	買取再販業	仕入・販売	○					○	
その他	保険業	火災保険	○						○
	インフラ（基盤） サービス業	ライフライン	○						○
	内装業	リノベーション 原状回復	○						○
	システム開発業	IT	○						○

一気通貫
した
DX推進

不動産DX 当社の強み

従来型不動産企業と比較し、デジタル技術を活用することで顧客体験の向上や社内業務が効率化されており、ビジネスの拡大へ繋がられることが強み

従来の不動産会社

アンビションDXホールディングス

顧客対応	物理的な店舗や人間の対面サービスに依存	➡	デジタル技術の活用 業務を効率化し、顧客体験を向上させることに重点
デジタル化の進行度	外部コンサルや外部サービスに頼り 情報収集や業務処理のスピード、競争力低下	➡	自社でデジタル化 データの収集や分析、インタラクティブに顧客とコミュニケーション
データ活用	人間の経験や直感に依存	➡	AIやビッグデータの活用 市場分析、精度の高い価格設定や物件提案が可能
コスト	物理的な店舗、人件費がメイン 人材需給ギャップによる人材確保が困難	➡	開発・デジタルマーケティングへの投資 人的資本最大化
拡張性	物理的な店舗や人的リソースが必要 データの収集や分析、対応に時間とコストがかかる	➡	迅速なビジネス拡大 デジタル技術の活用により、市場の変化に素早く対応

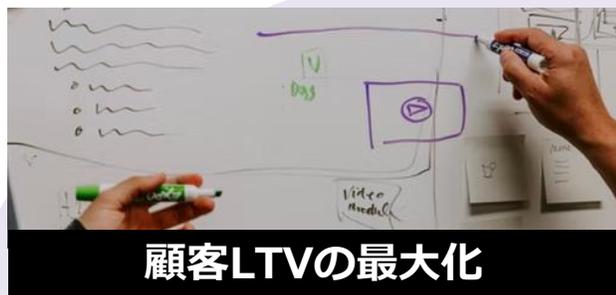
不動産DX戦略について

不動産DX戦略

当社では「攻めのDX」と「守りのDX」に分類し、あらゆる不動産業務をDX

競争力強化

攻めのDX



顧客LTVの最大化



新規事業創出

ビジネス
プロセス
変革

ビジネス
モデル
変革



データ統合・BI基盤構築



ブロックチェーン・AI活用

守りのDX

業務効率化

不動産DX戦略 攻めのDX

攻めのDXでは、従来の業界の壁をも超える、革新的な取り組みを実施

戦略詳細

攻
め
の
D
X



新規事業創出

ビジネス
モデルの
抜本的改革

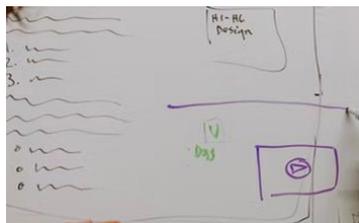
- 社内活用で効果の高いシステムをSaaS化。新たなビジネスモデルを創出し、業界全体のデジタル化の遅れを変革させるとともに、市場拡大を実現

既存事業の
バリュー
アップ

- 部屋探し～契約までをオンライン完結
- 既存エコシステムと連携したコンソーシアム構築によるリアルとデジタルを融合させた不動産プラットフォーム構築

データ
ドリブンな
サービスの
提供価値向上

- 顧客データ統合基盤とCRMを活用した一人ひとりの顧客に最適なサービス提案
- 当社と接点を持った顧客とのデジタル上での継続的なコミュニケーションによる不動産関連の第一想起の獲得



顧客LTVの最大化

データ統合
基盤構築

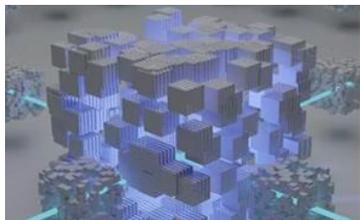
- 仲介や管理で得た顧客情報のCRM内製化
- データ統合基盤開発(Ambition Core Platform)によるBI体制構築・経営の見える化

不動産DX戦略 守りのDX

守りのDXでは、従来の中核事業をテクノロジーにより盤石にする取り組みを実施

戦略詳細

守りのDX



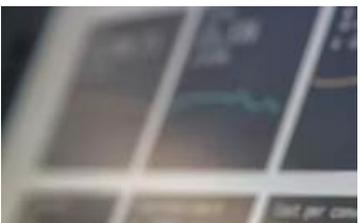
ブロックチェーン
AI活用

IT重説/
電子契約
システム構築

- 業務システム(AMBITION Cloud)上でのIT重説および電子契約の実現。契約シーンにおける電子契約のアクションや、契約書類のブロックチェーン管理

生成AI
技術活用

- 入居者サービス(AMBITION Me)内にてAIによる問い合わせ対応
- 生成AI活用によるクリエイティブ作成などの業務効率化
- バーチャルヒューマン、バーチャルペルソナのマーケティングや教育への活用



データ統合
BI基盤構築

業務プロセス
の改革・
再設計

- AMBITION Cloud構築に伴い、業務プロセスの刷新による業務効率化と自動化

基幹システム
刷新

- 基幹システム群の自社開発によるレガシーシステムからの脱却

賃貸DXによる顧客体験・従業員体験の変革

問い合わせから入居まですべてデジタル化し、圧倒的な顧客体験を実現。
ペーパーレス化による業務効率化、またサステイナブルな社会にも貢献



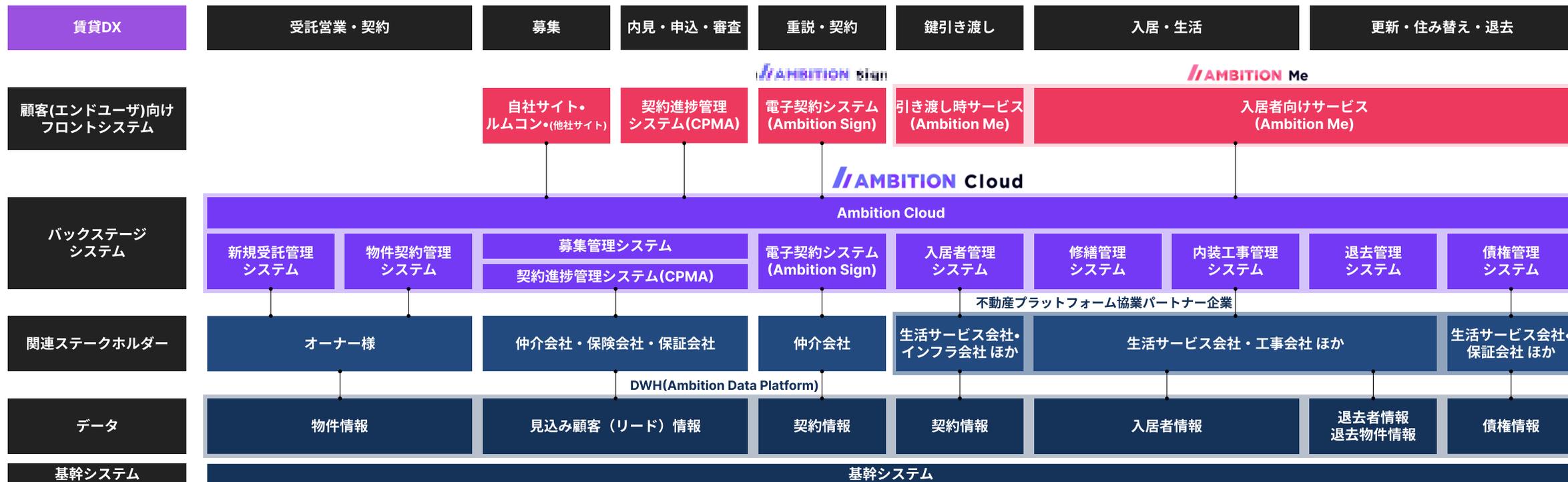
当社が開発する不動産DXプロダクト

不動産ビジネスを変革するDXプロダクトを開発・推進中

賃貸DX	プロパティ マネジメント			<ul style="list-style-type: none">契約進捗管理システム：問合せから契約までの全体プロセスを管理修繕管理システム：修繕作業の見積りや実施状況の記録など、修繕管理全体を管理募集管理システム：新規受託管理・退去管理システムと連動し物件情報の登録公開を管理債権管理システム：債権・債務者情報の管理、入金履歴の管理など、債権全体を管理退去管理システム：退去手続きや原状回復などのプロセスを管理新規受託管理システム：受託案件の受付・登録・進捗管理など受託業務のプロセスを管理オンライン上で重要事項説明や契約締結を可能とするシステム
	賃貸 仲介	B2B		<ul style="list-style-type: none">コンソーシアムによるさまざまなサービスで住まい体験の向上を実現する入居者アプリ
		B2C		<ul style="list-style-type: none">一括物出し：AIによる反響予測と賃貸データを活用した物件の自動投稿ツール個別物出し：需要の高い機能(RPA：自動投稿)に限定したツール
売買DX	インベスト			<ul style="list-style-type: none">お部屋探しユーザーとコンシェルジュ(不動産仲介営業)をつなぐマッチングアプリ
			業務効率化システムなど	<ul style="list-style-type: none">売買DX領域におけるサービスやAIを活用した概念実証も実施中

賃貸DX システム全体像

B2BからB2C、不動産管理から仲介に至るまで、
契約後の入居者との末永い関係性作りまで、顧客がたどる一連の体験を網羅



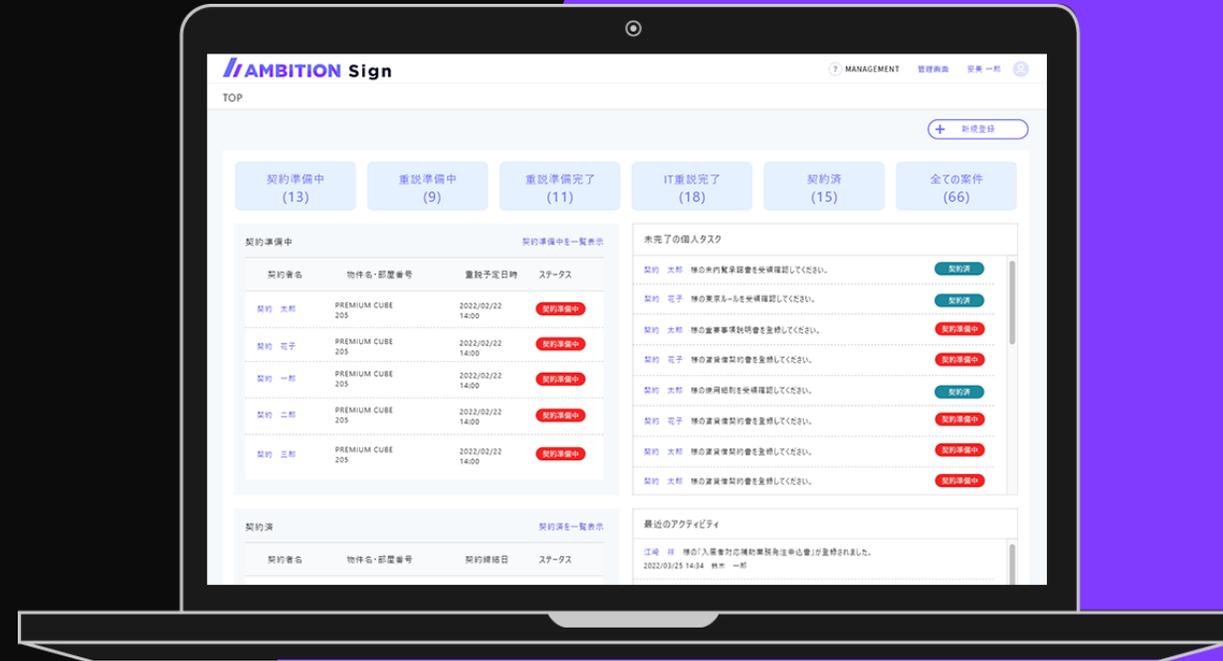
賃貸DXプロダクト AMBITION Cloud

AMBITION Flagship DX Model

AMBITION Cloud

賃貸管理業務を網羅したDXを実行し、
業務効率化と生産性向上を実現

- AMBITION Cloudは不動産賃貸管理に関わるあらゆる業務をDXするサービスです。
- 当社がフルスクラッチで開発し、各種システムとのAPI連携に加え、RPAを活用して基幹システムとも連携しています。
- 当社独自システムにより、仲介会社や保証会社、不動産オーナーとも連携するプラットフォームへと進化します。



重要事項説明・署名の一連の契約手続きを全てデジタル化。
ブロックチェーン技術も活用した新たな契約体験をご提供します。

部屋探し

申込・審査

重要事項説明

賃貸借契約



リモート接客
リモート内見



オンライン説明



オンライン重説



電子署名

ブロックチェーン技術を活用

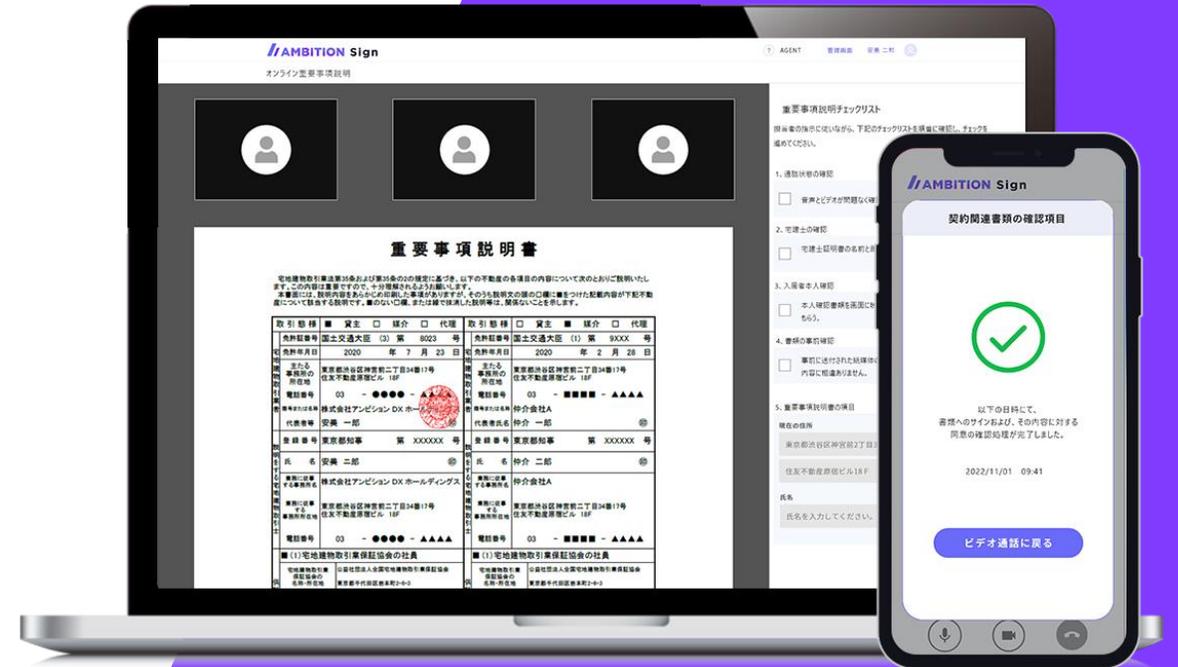
賃貸DXプロダクト AMBITION Sign

ブロックチェーンを活用した電子契約システム



IT重要事項説明と電子サインを ワンストップで実現する契約体験のDX

- AMBITION Signは、AMBITION Cloudの中核を担うサービスの一つで、これまで出来なかったオンラインでの重要事項説明と契約書署名を実現したシステムです。
- 重要事項説明に特化したオンライン・ビデオ会議システムとして、ユーザビリティの高い機能を実現しました。
- ブロックチェーン技術も活用し、高いセキュリティを担保。入居者向けサービスなどシームレスな顧客体験も今後実現。



賃貸DXプロダクト AMBITION Me

入居者との末永い関係性作りをサポート



鍵受け渡しから日々の生活サービスまで、
入居者をサポートするLINEサービス

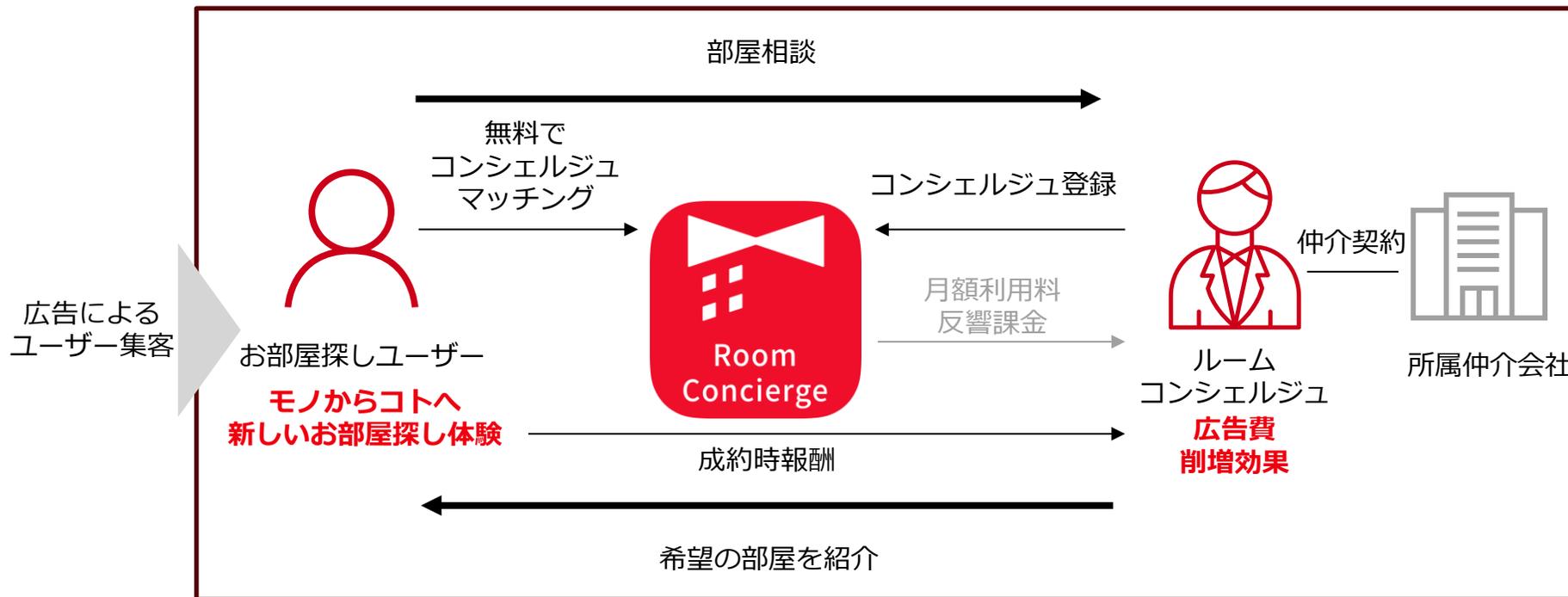
- 更新・退去・入居中連絡、インフラサービス(電気・ガス・水道)・保険等をオールインワンで連携。入居者の満足度とエンゲージメントの向上、LTV(顧客生涯価値)の最大化を実現するサービスです。
- 今後は、様々な生活サービスやインフラ、金融機関に至るまでパートナー企業と連携し、独自の経済圏を構築した入居者のエンゲージメントを高めるサービスを展開。



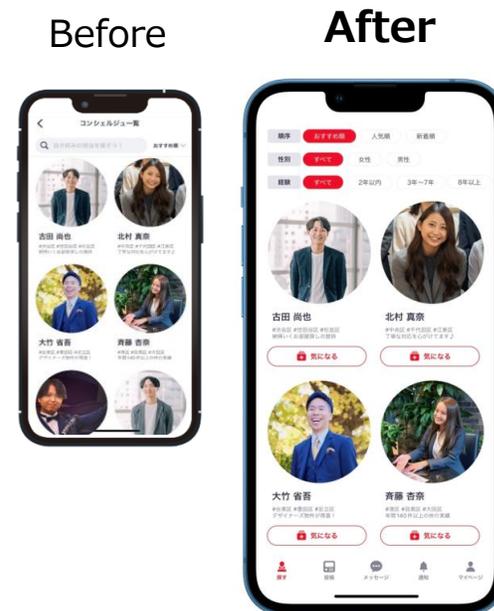
一般消費者向けサービス「ルームコン」

お部屋探しユーザーとルームコンシェルジュ（不動産仲介営業マン）を繋ぐマッチングサービス。ユーザー数増加中。今後も全国エリア、賃貸仲介業界全体に拡大予定

概要



UI/UX改善

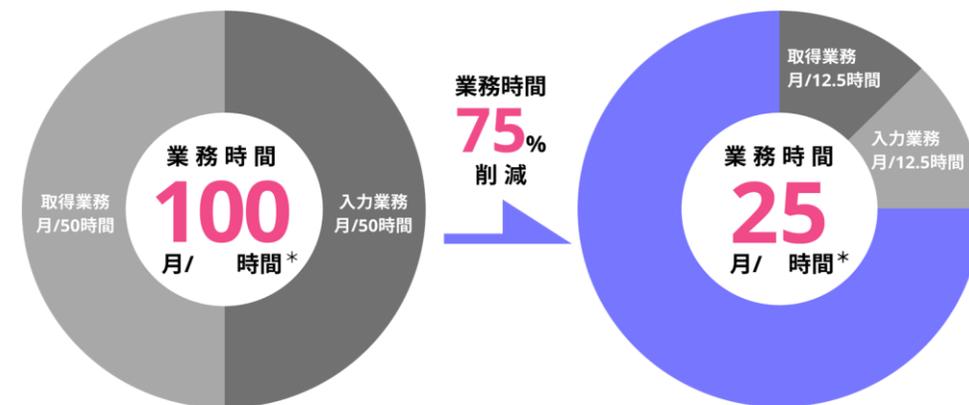


賃貸DX AI×RPAツール「ラクテック」 従来、手作業で行っていた物件情報掲載業務を、AI・RPAで自動化

物件情報掲載の業務プロセス



業務時間の大幅削減



*1日15件、月20日の業務と想定した概算イメージ

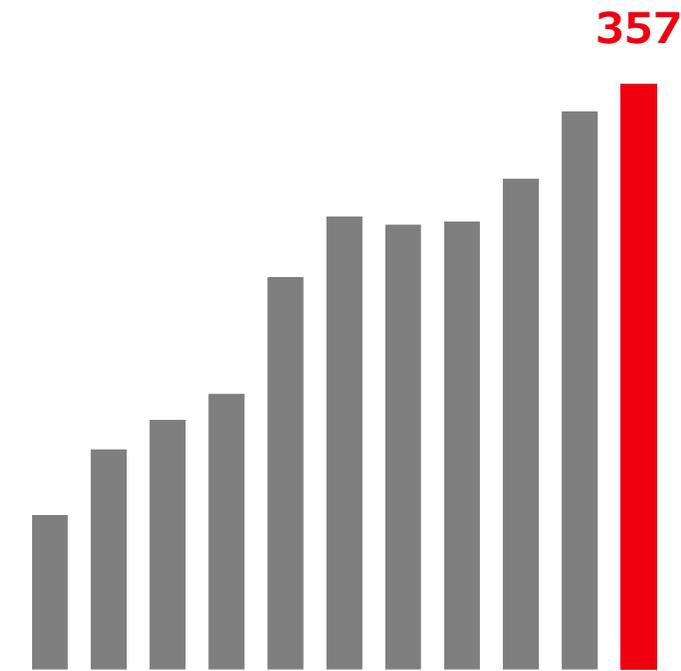
ラクテック 自動入力
RAC-TECH

【RPA】ロボティック・プロセス・オートメーション。ソフトウェアロボット

1人当たり売上高の推移

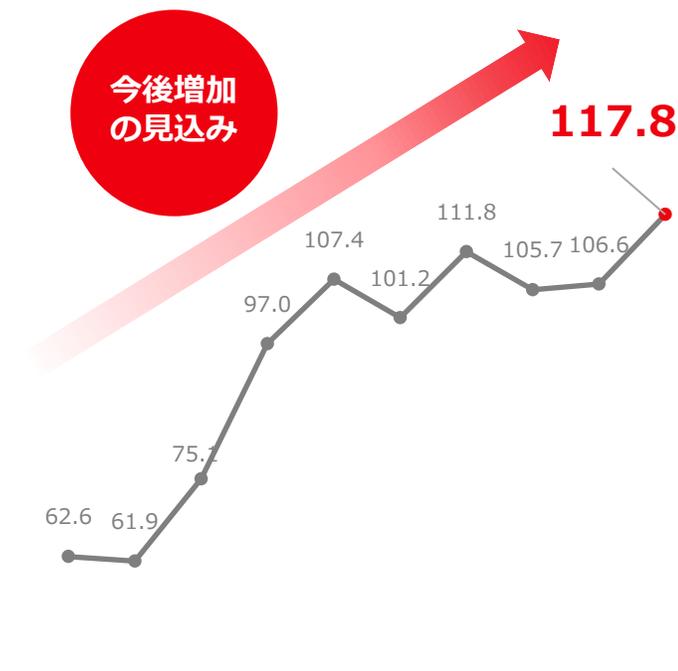
不動産DXへの投資拡大と共に一人当たり売上高、電子契約普及率も拡大

従業員数 (人)



2014年6月期 2015年6月期 2016年6月期 2017年6月期 2018年6月期 2019年6月期 2020年6月期 2021年6月期 2022年6月期 2023年6月期 2024年6月期

一人当たり売上高 (百万円)



2015年6月期 2016年6月期 2017年6月期 2018年6月期 2019年6月期 2020年6月期 2021年6月期 2022年6月期 2023年6月期 2024年6月期

当社電子契約普及率



DX認定取得事業者

デジタルトランスフォーメーション（DX）の推進に取り組む企業として、DX認定取得事業者に認定



DX認定取得事業者とは、企業がデジタル化を進めるための戦略や組織体制、人材育成、技術力などを評価し、その取り組みを認定する制度

認定前の取り組み

積極的なデジタル化・新たなビジネスモデルの開発・業務効率化



DX認定

さらなる取り組み

- ・ブロックチェーン・生成AI・IoT・RPAなどの最新技術を活用した新サービスの開発
- ・データ分析によるビジネス戦略の策定
- ・社員のデジタルスキル向上など



これからの取り組み

- ・お客様へのサービスの質向上や、新たな価値提供の創出
- ・デジタル化による業務効率化
- ・データ分析による顧客理解の深化など

お客様にとって更に価値あるサービスの提供を目指す

ESG

事業活動を通じて、持続可能な社会の実現に向けて貢献

当社が考えるESG

当社は、DXにより業務革新を推進することで、効率化を実現し、持続可能な社会の実現に向けて、積極的に貢献することを目標としています。

ガバナンス(Governance)

環境(Environment)

ペーパーレス化への貢献

気候変動に対して温室効果ガスを減らすという緩和の施策のうち、廃棄物の削減に貢献。事業活動そのものが持続可能な環境に影響を与えられている。

社会(Social)

不動産賃貸管理の技術革新

不動産賃貸管理における技術革新の基盤を構築し、タイムラインを短縮。イノベーションによって持続可能な産業の構築に貢献。

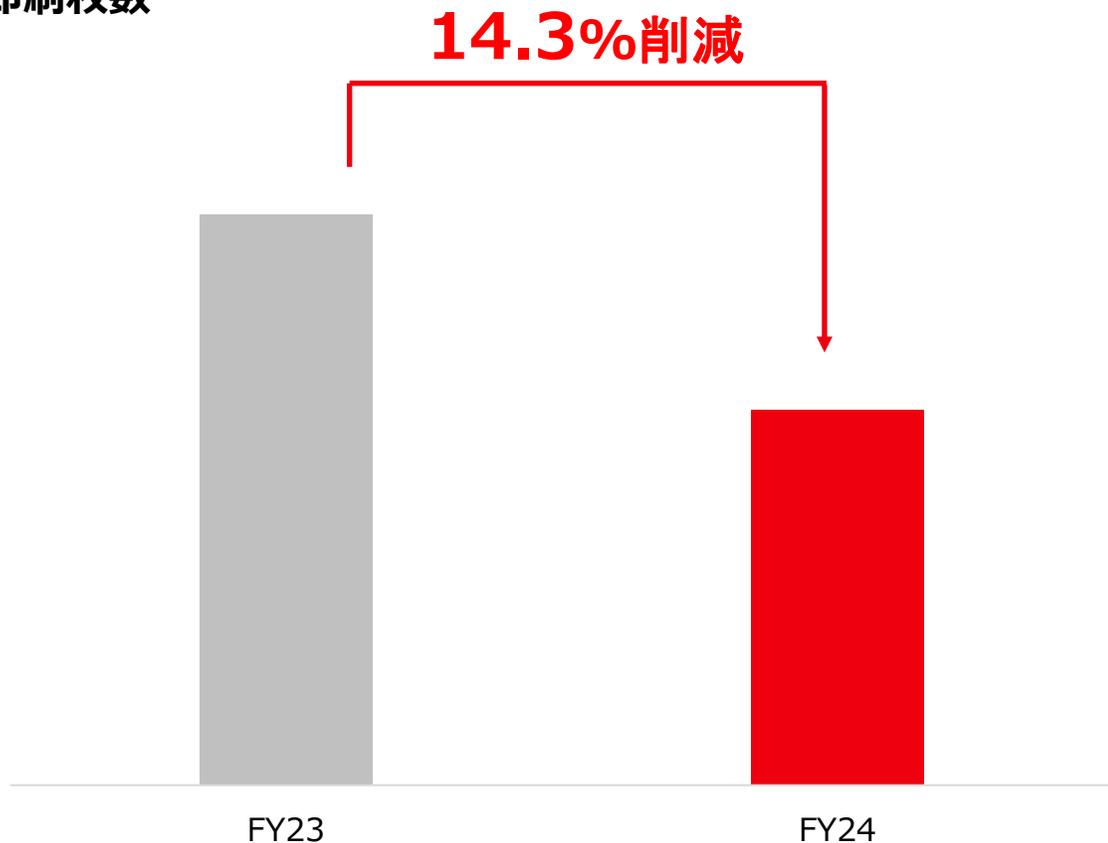
人的資本

従業員の健康と、人の成長で企業の成長を促進し、お客様に貢献。さらに社会に対しても持続的に貢献する。

環境(Environment)への取り組み

当社のDXによりペーパーレス化を進め、紙の印刷は前年同会計期間比14.3%削減

印刷枚数



契約にかかる書面実質0枚を実現

顧客側

// AMBITION Sign で紙0枚に

重要事項説明

契約締結

書類管理

管理側
事業者側

// AMBITION Cloud で紙0枚に

図面

内覧申込

入居申込

審査

契約締結

書類管理

社会(Social)への取り組み

テクノロジーによって不動産賃貸管理における技術革新の基盤を構築。契約までにかかる時間を大幅に短縮



社会(Social)への取り組み

個人の成長支援によって、新たな企業文化の醸成。また、健康で安全な働き方への取り組みを強化

専門性

宅建資格保有率 **54%**

- ・ 宅建取得にかかる費用を補助
- ・ テストの実施、勉強時間を労働時間に充てるなどの資格取得環境整備
- ・ 取得後、資格手当を支給
- ・ 業界平均を上回る取得率

健康



2024年、昨年に続き「健康企業宣言」を行い、積極的な健康経営への取り組みを実施し、「健康優良企業（銀の認定）」を取得。

健康

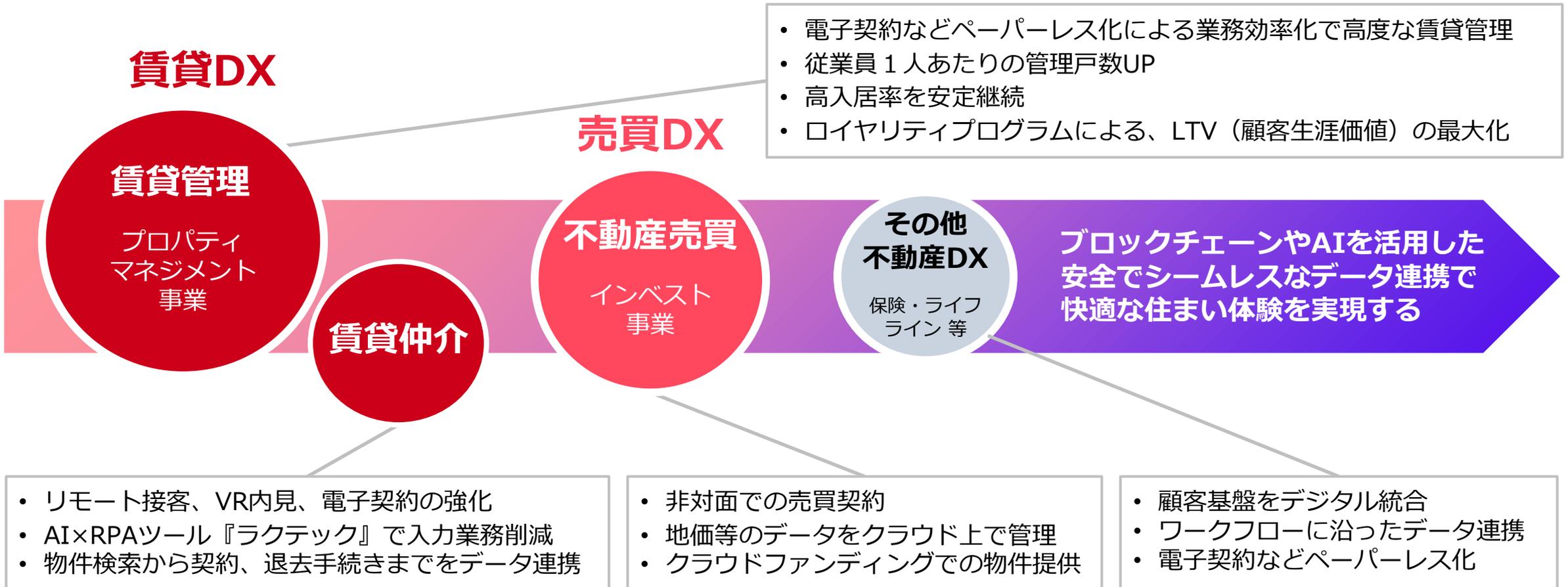


2024年、従業員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に取り組んでいると評価され認定。今後も、健康経営の視点を経営戦略に組み込み、従業員の健康と組織の持続可能性を追求。

アンビションDXホールディングスの 成長戦略と今後の展望

目指す姿

不動産ビジネスを一気通貫で効率化できるDXプラットフォームを構築し、
快適な住まい体験を提供する



当社の成長戦略

M&Aやアライアンスベンチャー投資を加速し非連続的な成長を実現していく

既存事業

オーガニック成長

- ・ DX推進室の設置
- ・ DXプロダクトの内製開発

アライアンス・ベンチャー投資の相乗効果による成長加速

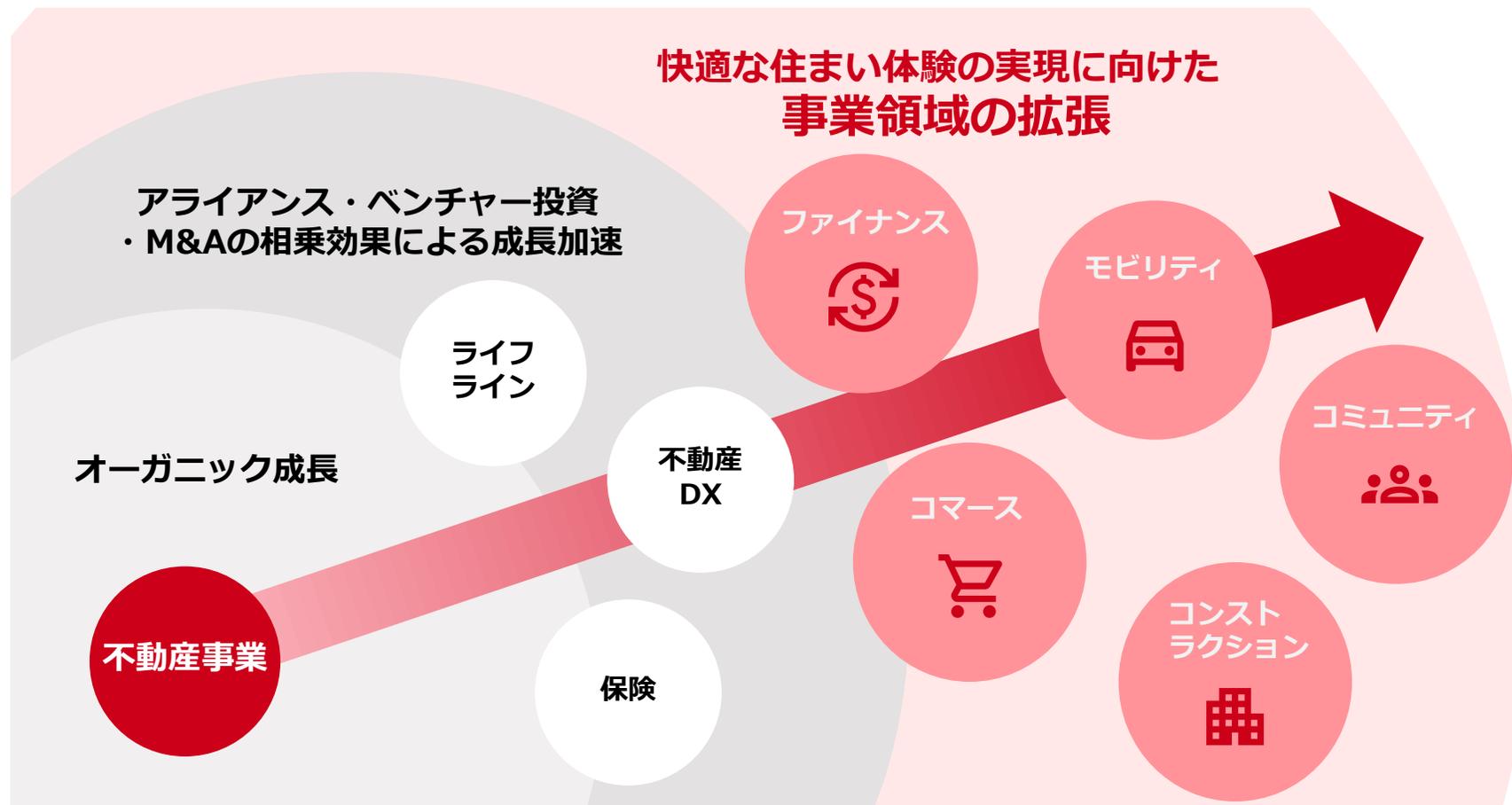
- ・ 不動産DXにつながるシナジー追求
- ・ インキュベーション事業を推進

M&Aによる非連続成長

- ・ 不動産関連・DX関連企業を積極的に取得
- ・ 新規案件のソーシング強化

今後の展望

不動産領域にとどまらず、快適な住まいの実現に向けた事業領域の展開によって、成長を実現していく



事業領域の拡張

ファイナンス、モビリティ、コマーシ、コミュニティ、コンストラクションなど、快適な住まい体験の実現に向けて拡大を目指す



アライアンス・ベンチャー投資・M&A

不動産DXにつながるシナジー追求として、インキュベーション事業を推進。ITや不動産関連領域への投資を行う。

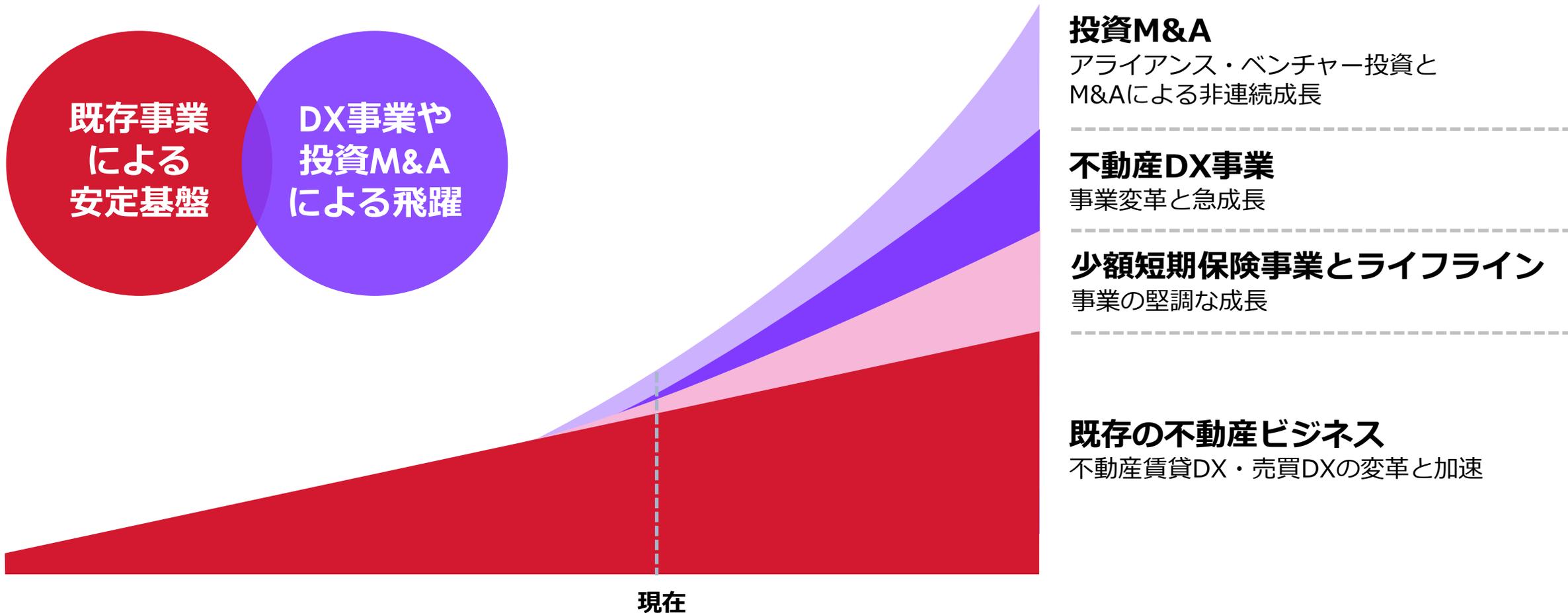


不動産事業・オーガニック成長

不動産事業から始まり、不動産DXへ事業を展開。DX推進室の設置やプロダクト内製開発により、賃貸DXを中心としたDX領域で成長を遂げた。

今後の事業成長イメージ

複数の成長曲線を掛け合わせ、さらなる急角度の業績拡大を目指す



リスク対応策

認識するリスク及び対応策

	顕在化の可能性／時期	顕在化した場合の影響度	認識するリスク	リスク対応策
外部環境によるリスク	大/中期的	大	景気動向、金利動向、地価動向、新規供給物件動向、不動産販売価格動向、住宅税制等の影響を受けやすいため、景気見通しの悪化、税制の変更、大幅な金利の上昇、建築工事費の上昇、あるいは急激な地価の下落の発生、未曾有の天災の発生等、諸情勢に変化により、当社グループの業績等に影響を及ぼすリスクがあります。当該リスクは絶えず一定程度存在するものと認識しております。	リスク委員会を設置し、定期的にリスクを評価・分析市場での需要供給のバランスを見ながら、年間を通じた調達計画に基づいて、市況を適切に見極めながら、計画的に必要な調達及び販売に努めております。
人材の安定的な確保	大/長期的	中	人材不足や、特定のスキルを持つ人材の不足により、高い給与や福利厚生を提供する必要があり、経営に負担をかける可能性があります。事業の拡大や新規事業の立ち上げが困難になるリスクがあります。現状においては、営業活動に重大な影響をもたらす動向は発生しておりませんが、当該リスクは絶えず一定程度存在するものと認識しております。	多様なバックグラウンドを持つ人材を確保するとともに、コーポレートカルチャーであるDXの醸成を行い、企業の価値観や理念を共有し、社員のモチベーションを高め、企業へのロイヤルティを深めるよう努めております。
法律の変更によるリスク	中/中長期的	中	当社事業運営に関連する法律の改正は、当社のビジネスモデルや業界全体の成長可能性に大きな影響を与える可能性があります。また、新たな法律が導入された場合、それに対応するためのコストが増加し、当社グループの業績等に影響を及ぼすリスクがあります。現状においては、営業活動に重大な影響をもたらす動向は発生しておりませんが、当該リスクは絶えず一定程度存在するものと認識しております。	リスク委員会を設置し、定期的に関連する法律や規制、法案の確認を行い、計画に基づいて、状況を適切に見極めながら、計画的に必要な対応を行うよう努めております。
自然災害・事故災害によるリスク	不明/中長期的	大	大規模な災害や新たな感染症の発生は、事業に大きな影響を与える可能性があります。特に、新たな感染症は、その性質や発生状況によっては、新型コロナウイルス感染症以上に深刻な状況をもたらす可能性があります。また感染症の流行が長期化した場合、景気後退と消費意欲後退への影響が懸念されており、当社グループの経営成績、財務状況等に影響を与える可能性があります。現状においては、営業活動に重大な影響をもたらす動向は発生しておりませんが、当該リスクは絶えず一定程度存在するものと認識しております。	自然災害・感染症リスクに対する対応策当社では、代表取締役社長を対策本部長とする対策本部を設置し、雇用と健康を守ることを最優先に、全事業所における感染症対策を徹底しております。DXの推進により、感染症拡大リスクや場所に左右されず、感染症拡大リスクを低減するとともに、お客様と従業員の安全確保に努めています。さらに、自然災害発生時にも迅速かつ適切に対応できるよう、BCP（事業継続計画）を策定し、定期的な見直しを行っております。

免責事項

- 本資料は、株式会社アンビションDXホールディングス（以下「当社」）が当社及び当社グループ会社（以下「当社グループ」）の企業情報等の提供のために作成したものであり、国内外を問わず、当社が発行する株式その他の有価証券への勧誘を構成するものではありません。
- 本資料に記載されている当社及び当社グループに関連する見通し、計画、目標等の業績予想や将来予測につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであります。
- 予想にはさまざまな不確定要素が内在しており、実際の業績はこれらの将来見通しと大きく異なる場合があります。
- 当資料の今後のアップデートは、2025年9月下旬を目途に開示を行う予定です。

快適な住まい体験を、デザインする。

デジタルとリアルを融合した唯一の不動産デジタルプラットフォームへ

ir@am-bition.jp